

A. 工 事 概 要

1 工事種目

◎ 印の付いたものが対象工事

建物別及び屋外 工事種別	工 事 種 別					
	31棟	32棟	33棟	診療所兼管理員詰所		外 構
◎ 空気調和設備				新設一式		
◎ 換気設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		
・ 排煙設備						
・ 自動制御設備						
・ その他設備						
・						
◎ 衛生器具設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		
◎ 給水設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		新設一式
◎ 排水通気設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		新設一式
◎ 給湯設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		
・ 消火設備						
◎ ガス設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		
・ 厨房器具設備						
・ さく井工事						
・ 浄化槽設備						
・ その他設備						
・						
・						
・						
・						
・						
・						

B. 工 事 仕 様 書	
1 一般仕様	1) 新設工事共通仕様書（A. 1 工事種目において新設・増設一式とあるもの） （1）特記仕様、図面及び現場説明書（現場説明に対する質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）及び公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和7年版）による。 （2）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事の仕様書を適用する。 2) 改修工事共通仕様書（A. 1 工事種目において改修・撤去一式とあるもの） （1）特記仕様書、図面及び現場説明書（現場説明に対する質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）及び公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和7年版）による。 （2）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事の仕様書を適用する。
2 特記仕様	1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項のうち選択する事項は、◎印の付いたものを適用する。 3) 受注者は、南海トラフ地震防災対策推進地域における工事にあっては、南海トラフ地震に関連する情報（臨時）が気象庁から出された場合には、工事中断の措置をとるものとし、これに伴う必要な補強・落下防止等の保全処置を講じなければならない。 上記事実が発生した場合は、契約書第27条（臨機の措置）の規定による。

岐阜県機械設備工事標準仕様書	改訂年月日	令和 5 年 4 月 1 日

章	項 目	特 記 事 項																																																															
1 一 般 共 通 事 項	① 機器姿図	姿図の形状及び寸法は、概略を示す。																																																															
	② 技能士	1) 技能士の適用は、次の職種による。 ○ 配管（建築配管作業） ・ 熱絶縁施工（保温保冷工作業） ・ 建築板金（ダクト板金作業） ・ 冷凍空気調和機器施工（冷凍空気調和機器施工作業） ・ 空気圧縮装置組立て（空気圧縮装置組立て作業） ・ 塗装 ・ さく井（ ・ パーカッション式さく井工作業 ・ ロータリー式さく井工作業 ） ・ 鉄工（ ・ 製缶作業 ・ 構造物鉄工作業） 2) 本工事は前項で指定する職種別に1名以上の一般技能士又は単一等級の資格を有する技能士が作業をするとともに、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行うこと。																																																															
	③ 工事写真	本工事においては、「営繕工事写真撮影要領（令和5年改訂）」及び「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について」による他、監督員の指示により撮影し提出する。																																																															
	④ 施工計画書	工種別施工計画書 該当する工種別に作成し、監督員に提出する。																																																															
	⑤ 総合調整	本工事として下記の測定表を提出する。 総合調整の項目 ○ 風量調整 ・ 水量調整 ・ 室内外空気の温湿度測定 ○ 飲料水の水質の測定 （ 項目） ○ 初期運転状態の記録 ・ 騒音の測定 ・ 振動調整 ・ 室内空気流じんあいの測定 ・ 雑用水の水質の測定 （ 項目）																																																															
	⑥ 地中埋設工事等	(1)地中埋設配管（排水管を除く） 1) 地中埋設標 ○ 要（図示の箇所）（ ・ コンクリート製 ・ 鉄製 ・ アルミ製） ・ 不要 2) 埋設表示テープ ○ 要（排水管を除く） ・ 不要 3) 埋戻土及び盛土 ○ 根切土中の良質土 ・ 場外搬入土 ○ 山砂の類 地中埋設する管及び被覆樹脂に損傷を与えないよう山砂の類で周囲を埋め戻し保護すること。 ※【標準仕様書】第2編第7節2.7.1一般事項及び監理指針第1章第7節2.7.1(a)地中配管に準じて施工すること。 4) 地中埋設の鋼管類（排水配管の鋼管類及び合成樹脂等で外面を被覆された部分は除く）の防食処理 ・ ベトロラタム系 ・ プチルゴム系 ・ プラスチックテープ																																																															
	⑦ 貫通部の処理	不燃材料以外の配管が防火区画を貫通する場合は、建築基準法令に適合する工法、又は、（財）日本建築センター防災評定委員会の評定済工法とする。 さらに、消防法令による防火区画を貫通する場合は、消防法令に適合する工法、又は、（財）日本消防設備安全センター評定済工法による。																																																															
	8 発生材の処理等	・ 引き渡しを要するもの （ ） ・ 特別管理産業廃棄物 （ ） ・ 再生資源化を図るもの （ ） ・ 石綿含有品 （ ・ 配管用成形保温材 ・ フランジ用ガスケット （ ・ 配管 ・ ダクト ・ ボイラー本体 ） ） ・ 上記以外の発生材の処分地 （ ） ・ 撤去する配管、ダクト等の保温は分離する ・ 配管、ダクト等の支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する																																																															
	⑨ 容量等の表示	(1)機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 (2)電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は、原則として表示された数値以下とする。																																																															
	⑩ 耐 震 措 置	設備機器の固定は、施設の種類に応じて次による。 (1) 機器の据付及び取付（対象は監督員との協議による） 設計用水平地震力は、機器の質量〔kN〕（水槽その他の貯水にあっては満水時の液体質量を含む機器総重量）に設計用水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用水平震度は次による。 <table><tr><th colspan="6">局部震度法による建築設備機器の設計用水平震度</th></tr><tr><th rowspan="2">設置場所</th><th rowspan="2">機器種別</th><th colspan="2">・ 特 定 の 施 設</th><th colspan="2">○ 一 般 の 施 設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td rowspan="3">上層階 屋上及び 搭屋</td><td>機器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td>水槽類</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td rowspan="3">中間階</td><td>機器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>水槽類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="3">1階及び地下階</td><td>機器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>水槽類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></table> 上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建ての場合は上層2階、10～12階建ての場合は上層3階、13階建て以上の場合は上層4階とする。 中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないものとする。（平屋建ては1階と屋上で構成され中間階はなし。） 重要機器は次による。 ・ タンク類 ・ 防災機器 ・ ボイラー ・ 冷温水機 ・ 冷却塔 ・ 中央監視装置 ・ 消火設備機器 ・ 排煙設備機器 (2) 設計用鉛直地震力は、設計水平地震力の1/2とした値とする。	局部震度法による建築設備機器の設計用水平震度						設置場所	機器種別	・ 特 定 の 施 設		○ 一 般 の 施 設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 屋上及び 搭屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6	1階及び地下階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水槽類	1.5	1.0	1.0
局部震度法による建築設備機器の設計用水平震度																																																																	
設置場所	機器種別	・ 特 定 の 施 設		○ 一 般 の 施 設																																																													
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																												
上層階 屋上及び 搭屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																												
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																												
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0																																																												
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																												
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																												
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																												
1階及び地下階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																												
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																												
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																												

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合				
工事名		厩 舎 (岐 南 第 3 区 画)新 築 工 事		
種 別		岐南3区画 機械設備特記仕様書1	図面番号	M01 / M21
縮 尺		N S	作成年月	令和7年12月
設計者		Ai 設 計 室 有 限 会 社		
一級建築士氏名印		大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

1 一 般 共 通 事 項	⑪ 配 管	(1)ステンレス鋼管の接合は、下記による。 ・ 呼び径60Su以下 (・ SAS322を満足した接手 ・) (2)建物導入部配管の変位吸収方法は標準図施工4.5(建築物導入部の変位吸収配管要領)による。 ・ (a) ・ (b) ・ (c) (3)溶接部の非破壊検査 ・ 不要 ・ 要(・) (4)給水に使用するポリエチレン管は、呼び径50以下は(・ 1種(軟質) ・ 2種(硬質))の2層管とし75以上の管は、JWWA K 145 による。 (5)呼び径50以下のポリエチレン管の継手は下記による。 ・ 金属継手 (JWWA B 116)																																																																																													
	⑫ 管の接合	(1) 鋼 管 80A以下 ① ネジ ・ フランジ ・ 溶接 100A以上 ・ ネジ ・ フランジ ・ 溶接 125A以上 ・ ネジ ・ フランジ ・ 溶接 ※排水、通気管の場合は、ねじ接合とする。 (2) ライニング鋼管 80A以下 ② ネジ ・ フランジ ・ ネジ(・ 内外面ライニング管 ・ その他) 100A以上 ③ フランジ ※止むを得ず現場でフランジを取付ける場合は、監督職員の承諾を受け、標準図(施工2)による。 (3) 外面被覆鋼管 80A以下 ・ ネジ ・ フランジ ・ 溶接 100A ・ ネジ ・ フランジ ・ 溶接 125A以上 ・ フランジ ・ 溶接																																																																																													
	⑬ 弁 類	特記のない弁は、JIS又はJV 10Kとする。 油系に使用する弁は、10K(マレアップ弁等)とする。 水道直結給水配管系に使用する弁は、JIS又はJV 10Kとする。 ステンレス鋼管に取付ける呼び径65以上の弁は、ステンレス製とする。 ○弁名札及び開閉状況札を取り付ける。																																																																																													
	14 絶縁フランジ・絶縁継手	図示の箇所に取り付ける。																																																																																													
	15 鋼管用伸縮管継手	・ ベローズ形 ・ スリーブ形																																																																																													
	⑭ 防振吊り金物及び 防振支持金物	次の配管には防振吊り金物 (○ シングル ・ ダブル) 又は、防振支持金物を設ける。 ただし、屋外及び地下ビット内等を除く。 ・ 口径65A以上の配管 (・ 冷温水 ・ 冷却水 ・ 冷水)																																																																																													
	⑮ 保温及び塗装	1) 保温材の種類 (・ (イ)ロックウール保温材 ① (ロ)グラスウール保温材 ・ (ハ)ポリスチレンフォーム保温材) 2) 保温の種類(下記表の他は標準仕様書による) * 仕上げ記号は、標準仕様書による。 <table><tr><th rowspan="2">仕様区分</th><th rowspan="2">種別</th><th colspan="3">衛 生 設 備</th><th colspan="4">空 調 設 備</th><th colspan="2">換 気 設 備</th></tr><tr><th>給水管</th><th>排水管</th><th>給湯管</th><th>冷水管</th><th>冷媒管</th><th>排水管</th><th>空調ダクト</th><th>外気ダクト</th><th>長方形ダクト</th><th>方形ダクト</th></tr><tr><td>屋内露出部</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>機械室等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>天井内等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>床下等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>屋外露出等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	仕様区分	種別	衛 生 設 備			空 調 設 備				換 気 設 備		給水管	排水管	給湯管	冷水管	冷媒管	排水管	空調ダクト	外気ダクト	長方形ダクト	方形ダクト	屋内露出部												機械室等												天井内等												床下等												屋外露出等																							
	仕様区分	種別			衛 生 設 備			空 調 設 備				換 気 設 備																																																																																			
			給水管	排水管	給湯管	冷水管	冷媒管	排水管	空調ダクト	外気ダクト	長方形ダクト	方形ダクト																																																																																			
	屋内露出部																																																																																														
機械室等																																																																																															
天井内等																																																																																															
床下等																																																																																															
屋外露出等																																																																																															
	3) 次の金属電線管は塗装を行う。(・ 屋外露出 ・)																																																																																														
⑯ は つ り	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターによる。 穴開けを行う際は、超音波探査等の機器で鉄筋、電線管等の探査を行う。 (・) 書き又は△を頭に付した室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。																																																																																														
19 天井仕上区分	図面に特記なき場合は、別表-1「他工事との取合い区分表」による。ただし、これにより難い場合は監督員と協議する。																																																																																														
⑰ 他工事との工事区分	電線及びケーブルの規格は標準仕様書第4編1.5.1表4.1.11による。																																																																																														
⑱ 電 線 類	電線類は、EMケーブルを使用する。(機器、盤類を除いてもよい。)																																																																																														
⑳ その他	1. 屋外で使用する鋼材等は、(○溶融亜鉛めっき仕上げ ・ ステンレス鋼材)とする。 2. ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について。 (1) ディーゼルエンジンを動力とする車両にはJIS規格の軽油を使用すること。 (2) ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には協力すること。 3. 屋外設置のマンホール類には用途名を入れる。 4. 現場内の資材の保管に当たっては直射日光、風雨に曝されないよう十分な対策を講じること。(屋根下での保管、棚での保管等) 5. 系統、管種ごとに色分けし施工図を作成すること。																																																																																														
改修関係事項	1 改修共通仕様書 2 再使用機器 3 既設との取合い 4 施工調査 5 養生 6 既設ダクトの再利用 7 非破壊検査等 8 試 験	国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年度版)を使用する。(以下改修標仕という) 取外し再使用機器は、清掃のうえ取付ける。また、電気使用機器は絶縁抵抗を測定を行う。 ただし、絶縁劣化等使用に耐えない場合は、監督員に報告する。 本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。 下記によるほか、「改修標仕」第1編1.5.1及び1.5.2による。 施工計画調査 調 査 項 目 調査範囲 方法 ・ 図示 事前調査 調 査 項 目 調査範囲 方法 ・ 図示 既存部分の養生は、下記によるほか「改修標仕」第1編3章による。 養生範囲 (・ 図示 ・) 養生方法 (・) 「改修標仕」第3編2.2.6「既設ダクトの再利用」による。 「改修標仕」第3編2.2.7「ダクト清掃」を ・ 行う ・ 行わない 超音波探査等による埋設物の調査を行う。範囲は監督職員の指示による。 ・ 既設図面による対象の有無を確認(鉄筋、電線管等) ・ 断線時の影響範囲の確認(停電・断線等)及び施設管理者への周知 ・ 断線時の復旧に関する計画の作成及び資材等の準備 (1)各種配管の試験は、新設配管に適用する。 (2)新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。																																																																																													

改修関係事項

9 撤去工事

撤去する配管、ダクト等の保温は分離する。
撤去する配管、ダクト等の支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する。
石綿含有分析調査 ・ 本工事 ・ 別途工事
石綿撤去方法 ・ 図示による。

10 冷媒(フロン系)の回収

冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は「改修標仕」第3編2.4.3によるほか、以下により行うこと。

(1)冷媒の回収は、「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律(フロン回収破壊法)」にしたがって行い、監督員に次の書類の写しを提出すること。

 (ア) 第一種フロン類回収業者登録通知書

 (イ) フロン類回収に携わる者の知見に関する説明書

 (ウ) 回収量等に関する報告書

(2)家庭用エアコン等で「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクルを行い監督員に次の書類を提出すること。

 (ア) 「特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)」
 撤去する前に、フロンを屋外側ユニットに集める作業(ポンプダウン)を行う。

(3)パッケージ形空調調和機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても上記に準じて冷媒の大気中への放出を防止する措置を講じること。

(4)冷媒回収費用は(・ 本工事 ・ 別途)とする。

(5) フロン類の充填、回収については、以下の書類を提出すること。
 ・ 冷媒充填・回収証明書(新設、撤去時)の写し ・ 冷媒漏えい点検・整備記録簿(新設時)

11 冷媒(フロン系)の処理

・ 要
都道府県知事の登録を受けたフロン類改修業者に引き渡しを行うこと。
その際にはフロン回収・破壊法に基づき、「フロン回収処理管理票(兼 引取証明書)」の交付を行うこと。
処理費は(・ 本工事 ・ 別途)とする。
また、フロン類の処理については、再生証明書又は破壊証明書の写しを提出すること。

12 仮 設 備

仮設備項目 (・ ・ ・)
仮設備期間 (・ 図示 ・ ・)

空気調和設備

① 設計温湿度

外 気				屋内(調整目標値)				
	全 て				一 般 系 統			
	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)
夏季	℃	%	℃	%	℃	%	℃	%
冬季	℃	%	℃	%	℃	%	℃	%

2 ダ ク ト

・ 低圧ダクト ・ コーナーボルト工法 (長辺の長さが1,500mm以下の部分) (・ 共板フランジ工法 ・ スライドオンフランジ工法) ・ アングルフランジ工法 ・ スパイラルダクト ・ グラスウールダクト
・ 高圧1ダクト (適用範囲は図示による)

3 チャンバー

(1)内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。
(2)空調調和機に取り付けるサブライチャンバー、レタンチャンバー及びダクト系で消音内貼りしたチャンバーには、点検口を設置し寸法は図示による。
(3)外壁に面するガラリに直接取付けるチャンバー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。

4 ダンパー

(1)防煙ダンパー 復帰方式(・ 遠隔(定格入力はDC24V、0.7A以下) ・)
(2)ピストンダンパー 復帰方式(・ 遠隔 ・)

5 風量測定口

図示の位置に取り付ける。

⑥ 配 管 材 料

(1)冷水管 ・ 配管用炭素鋼管(白)
 ・ ステンレス鋼管(SUS304)
 ・ 架橋ポリエチレン管(20A以下)
(2)冷却水管 ・ 配管用炭素鋼管(白)
(3)空調用排水管 ・ 配管用炭素鋼管(白) ① 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
(4)冷媒管 ・ 断熱材被覆鋼管(② 製造者標準仕様 ③ 液管10mmガス管20mm)
(5)膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管は配管用炭素鋼管(白)とする。
(6)加湿用給水管 ・ ステンレス鋼管 ・ ポリ粉体鋼管(PA又はPB) ・ 塩ビライニング鋼管(VA又はVB)
(7)蒸気管 給気管 ・ 配管用炭素鋼管(黒)
 ・ 圧力配管用炭素鋼管(黒) S c h 4 0
 還管 ・ 圧力配管用炭素鋼管(黒) S c h 8 0
(8)油管 ・ 配管用炭素鋼管(黒)

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合				
工事名		厩舎（岐南第3区画）新築工事		
種 別	岐南3区画 機械設備特記仕様書2	図面番号	M02／M21	
縮 尺	N S	作成年月	令和7年12月	
設計者		Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印		大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

	7 保温及び消音内貼	下記によるほか、標準仕様書第2編3. 1. 4による。 ・ 建物内の空気抜き管の保温は標準仕様書第2編3. 1. 4の温水管の項により、空気抜き対象管から空気抜き弁までとする。 ・ 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3. 1. 4の温水管の項による。 ・ 暗渠内（ピット内を含む）の空調用ドレン管は保温（・無 ・有）とする。 ・ 冷媒管の保温外装は下記による。（但し、天井内、機械室内、PS内は保温外装不要） <table><tr><td>屋内露出</td><td>・ 保温化粧ケース（材質： ）</td><td>・ 合成樹脂製カバー</td></tr><tr><td>屋外露出</td><td>・ 保温化粧ケース（材質： ）</td><td>・ カラー亜鉛鉄板 ・ 溶融7μm-亜鉛鉄板 ・ ステンレス鋼板</td></tr></table> ・ 暖房室及びその天井内を通る外気ダクトには保温を行う（保温の厚さ 25mm） ・ 還りダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による） ・ 外気ダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による） ・ 排気ダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による）	屋内露出	・ 保温化粧ケース（材質： ）	・ 合成樹脂製カバー	屋外露出	・ 保温化粧ケース（材質： ）	・ カラー亜鉛鉄板 ・ 溶融7μm-亜鉛鉄板 ・ ステンレス鋼板
屋内露出	・ 保温化粧ケース（材質： ）	・ 合成樹脂製カバー						
屋外露出	・ 保温化粧ケース（材質： ）	・ カラー亜鉛鉄板 ・ 溶融7μm-亜鉛鉄板 ・ ステンレス鋼板						
換気設備	①ダクト 2 風量測定口 3 ダンパー ④シールする排気ダクトの系統 5 チャンバー ⑥保温	・ 低压ダクト ・ コーナーボルト工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分）（ ・ 共板フランジ工法 ・ スライドオンフランジ工法） ・ アングルフランジ工法 ⑥スパイラルダクト ・ 高圧1ダクト（適用範囲は図示による） ・ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクト（適用範囲及び仕様は図示による） ・ 厨房系統の排気ダクトは標準仕様書第3編1. 14. 3. 5のダクトの板厚の項より一番手厚いものを使用する。 図示の位置に取り付ける。 空気調和設備の当該項目による。 ・ 厨房系統 ・ 浴室（シャワー室、脱衣室を含む）系統 ・ 空気調和設備の当該項目による。 ・ 全熱交換器用のダクト（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による） ・ 外気取入れ用のダクト（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による） ・ 排気用ダクト（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による） ・ 多湿箇所のダクト（保温の厚さ 50mm、範囲は図示による） ⑥ 厨房及び湯沸し室の排気ダクト（保温の厚さ 50mm（RW）、範囲は図示による） ・ 亜鉛鉄板 ・ 普通鋼板（厚1. 6mm）						
自動制御設備	1 中央監視制御 2 中央監視制御装置の 3 電気計装用配線	・ 有り（ ・ 新設 ・ 既設 ） ・ なし 別図による。 屋外・屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。						
衛生器具設備	2 小便器 ③自動水栓の電源供給 ④紙巻器 5 水石けん入れ ⑥水栓 ⑦掃除流し 8 和風大便器耐火カバー	洗浄水量は4L/回以下とし、使用状況により洗浄水量が制御できるものとする。 ⑥ AC100V ・ 乾電池 ・ 自己発電 ステンレス製とし ⑥ 棚付きワンタッチ（スベア付）式 ・ ワンタッチ式 ・ ワンタッチ（スベア付）式 ・ 手洗器一体型（衛生器具取付け） ・ 手洗器分離型（ ・ 壁取付け ・ カウンター取付け ） ・ 洗面器には水石けん入れは不要 ⑥ 耐寒水栓（吊コマ） ・ 湯沸室流し用の水栓は泡沫式とする。 ・ カウンター取付形 排水口は（ ・ 目皿及び鎖付き共栓 ・ 目皿 ⑥ 鎖付き共栓 ）とする。 和風大便器の防火区画貫通処理は標準図による。						
給水設備	①配管材料 ②引き込み納付金 ③量水器 ④量水器樹 5 水栓柱 ⑥管の地中埋設深さ 7 凍結深度	(1)一般配管 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ・ ポリ粉体鋼管（ ・ PA ・ PB ） ⑥塩ビライニング鋼管（ ・ VA ⑥ VB ） 上記の選択で、ポリ粉体鋼管または塩ビライニング鋼管を使用する場合、厨房・浴室等のシンダー内配管は（ ・ PD ・ VD ）とする。 (2)地中埋設配管 ・ ステンレス鋼管（SUS316）（ ・ 建物内 ・ 屋外部分 ） ⑥ 硬質ポリ塩化ビニル管（ ⑥ H1VP ・ VP ） ・ ポリエチレン管（屋外埋設部分） ・ ポリ粉体鋼管（PD） ・ 塩ビライニング鋼管（VD） (3)水道直結配管 引込みは水道事業者の指定による。量水器以降は(1)及び(2)による。 ⑥ 要（ ⑥ 本工事25A 396,000円（税込み） ・ 別途工事） ・ 不要 親メーター（ ⑥ 貸与品 ・ ） 親メーターの形式（ ⑥ 現地表示式 ・ 遠隔表示式） 子メーター（ ⑥ 買取り ・ ） 子メーターの形式（ ⑥ 現地表示式 ・ 遠隔表示式） ・ 水道事業者指定品（ ⑥ 貸与品 ⑥ 買取り） ・ 標準図MC形 ・ 合成樹脂製 ・ 人造石とぎ出し製 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム合金製 埋設深さは原則として、車両通行部分では管の上端より（ ⑥ 600mm ・ mm）以上 その他の部分では管の上端より（ ⑥ 300mm ・ mm）以上 ・ 変位を吸収できるようにスリークッションとする。 屋外配管の凍結深度は mmとする。						
排水設備	①配管材料	(1)屋内 汚水管 ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ 耐火二層管 ・ コーティング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（JIS認定品 VP） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF－VP） ⑥ 硬質ポリ塩化ビニル管（ ⑥ VP ・ VU ） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（JIS認定品 VP） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF－VP） ・ 耐火二層管 ⑥ 硬質ポリ塩化ビニル管（ ⑥ VP ・ VU ） ポンプアップ排水管 ⑥ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ コーティング鋼管 衛生器具廻り ⑥ ビニル管 ・ 鉛管 (2)屋外 第1樹以降及び樹間 ⑥ 硬質ポリ塩化ビニル管（ ⑥ VP ・ VU ） ・ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（REP－VU） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS－VU） ・ コンクリート管（ ・ 外圧管1種のB形 ・ ） リサイクルビニル管の適用範囲（RF－VP）：屋内の無圧の排水配管用 （REP－VU）：無圧排水用途の硬質塩化ビニル管 （RS－VU）：埋設部で無圧の一般流体輸送配管用						

排水設備	2 洗面器等の排水管	(1)洗面器及び手洗器に直結する排水管は器具トラップより1サイズアップとする。 (2)給湯室流し等の床上部分の配管は、硬質塩化ビニル管を使用してもよい。 配管終了後に満水試験を行い、衛生器具等の取付完了後に行う試験は（　○　通水試験　　・　煙試験）とする。 ・　要（　・　本工事　　・　別途）　○　不要 屋外設置のマンホール類には雨水、汚水等の用途名を入れること。																				
	③ 試　　験 ④ 放流納付金 ⑤ 樹蓋																					
給湯設備	① 配管材料	給湯管（膨張管及び補給水タンクよりボイラー等への補給水管を含む） ・　耐熱性ライニング鋼管（SGP-HVA）　　・　銅管　　・　被覆鋼管　　・　保温付き被覆鋼管　　・　架橋ポリエチレン管 ○　ステンレス鋼管（給水管に準ずる）　　・　ポリブデン管																				
	② 保　　温 3 そ　　他	下記によるほか、標準仕様書第2編3．1．5による。 ・　湯沸器の給排気筒（二重管）の隠べい箇所は表2．3．5の h・(イ)・Ⅹの保温を行う。 電気式給湯器等の膨張水排水を設ける。																				
消火設備	1 配管材料	(1)屋内消火栓用　一般　・　配管用炭素鋼鋼管（白）　・　圧力配管用炭素鋼鋼管（sch-40）　・　ステンレス鋼管（SUS304） 地中　・　外面被覆鋼管（　・　V S　　・　V S　（sch-40）　　・　ステンレス鋼管（SUS316） (2)屋外消火栓用　一般　・　配管用炭素鋼鋼管（白）　・　圧力配管用炭素鋼鋼管（sch-40） 地中　・　外面被覆鋼管（　・　V S　　・　V S　（sch-40） (3)連結送水用　一般　・　配管用炭素鋼鋼管（白）　・　圧力配管用炭素鋼鋼管（sch-40） 地中　・　外面被覆鋼管（　・　V S　　・　V S　（sch-40）																				
	2 屋内消火栓種別	・　易操作性1号消火栓　・　広範囲型2号消火栓　・　1号消火栓　　・　2号消火栓 箱内に別途機器（発信機及び電鈴）取付用の板を設ける。																				
	3 屋内消火栓開閉弁	・　1 0 K																				
	4 地中埋設配管の接合	外面被覆鋼管の呼び径1 0 0 以下はねじ接合とする																				
	5 保　　温	・　屋外露出部分　・　ポンプ室内　・　有（標準仕様書第2編3．1．5の給水管の項による。）　　・　無																				
ガス設備	① ガスの種類	○　液化石油ガス　　（　2 4 , 0 0 0 Kcal/m3　）　　・　都市ガス　1 3 A　（　1 1 , 0 0 0 Kcal/m3　）																				
	② 配管材料	都市ガス　　一般ガス導管事業者の供給規定による。 液化石油ガス　露出部及びコンクリート埋込み部　○　配管用炭素鋼鋼管（白） 地中埋設部　　○　ポリエチレン被覆鋼管　　・　ガス用ポリエチレン管																				
	③ ガス充てん容器	○　借用　　・　本工事																				
	④ ガス　メ　ー　タ	・　借用（中圧用パルス付メーター）　　○　本工事（低圧用パルス付メーター）																				
	5 ガス漏れ警報器	・　設ける（外部出力端子　　・　有　　・　無）　　・　設けない（　・　別途電気工事）																				
⑥ 気密試験の保持時間	液化石油ガスは下記による。都市ガスは、事業者規定による。																					
	<table><tr><td rowspan="3">低 圧 部</td><td>気密試験の 規定圧力</td><td>圧力測定器具</td><td colspan="3">当該配管等の内容積</td></tr><tr><td rowspan="2">8.4～10kPa以下</td><td>機械式自記圧力計</td><td>10リットル以下</td><td>10～50リットル</td><td>50リットル超え</td></tr><tr><td>電気式ダイヤフラム式自記圧力計</td><td>5分以上</td><td>10分以上</td><td>24分以上</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>2分以上</td><td>5分以上</td><td>10分以上</td></tr></table>		低 圧 部	気密試験の 規定圧力	圧力測定器具	当該配管等の内容積			8.4～10kPa以下	機械式自記圧力計	10リットル以下	10～50リットル	50リットル超え	電気式ダイヤフラム式自記圧力計	5分以上	10分以上	24分以上				2分以上	5分以上
低 圧 部	気密試験の 規定圧力	圧力測定器具		当該配管等の内容積																		
	8.4～10kPa以下	機械式自記圧力計		10リットル以下	10～50リットル	50リットル超え																
		電気式ダイヤフラム式自記圧力計	5分以上	10分以上	24分以上																	
			2分以上	5分以上	10分以上																	
⑦ そ　　他	ガスボンベ置き場のコンクリート基礎は、（　・　別途工事　　○　本工事）とする。 ガスボンベ転倒防止の鎖は（　○　本工事　　・　別途工事）とする。																					
浄化槽設備	1 形式	・　ユニット形　　・　現場施工形																				

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合				
工事名	厩 舎（岐 南 第 3 区 画）新 築 工 事			
種 別	岐南3区画 機械設備特記仕様書3	図面番号	M03 / M21	
縮 尺	N S	作成年月	令和7年12月	
設計者		Ai 設 計 室 有 限 会 社		
一級建築士氏名印		大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

衛生器具表

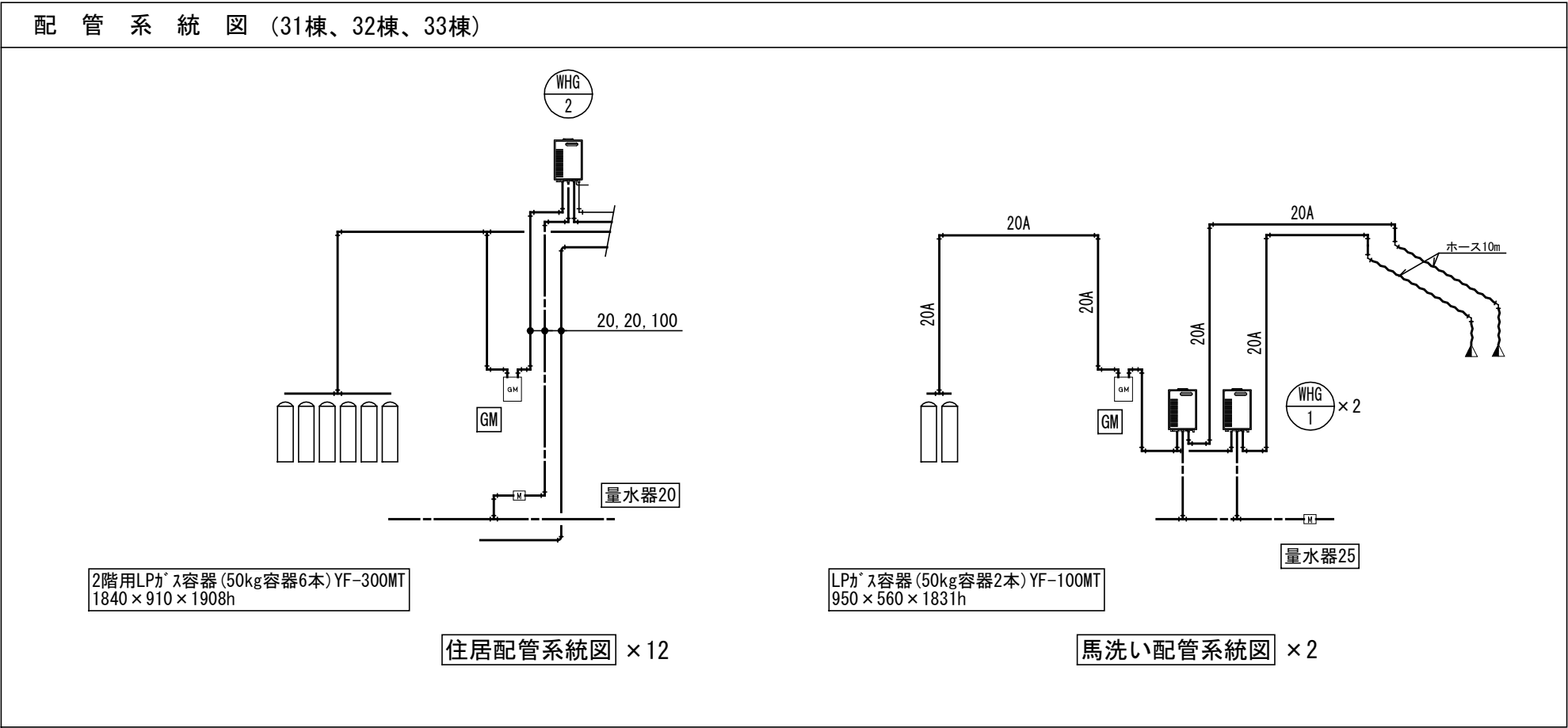
器具名称	参考品番	付属品	電源	合計	31棟						32棟						33棟						屋外		
					1階			2階			1階			2階			1階			2階					
					地流し	洗たく	馬洗い	住戸部分				地流し	洗たく	馬洗い	住戸部分				地流し	洗たく	馬洗い	住戸部分			
注)①衛生器具類は、一般地域仕様とする。②陶器色等は、現場指示とする。 ③付属品には必要部材一式を含む。																									
横水栓	LF-7Y-13-U			12	4							4						4							
洗濯バソ	PF-6464AC	640x640 排水トラップ (横引) 他付属品一式		36				12							12						12				
緊急止水弁付横水栓	LF-WJ50KQA			42		2		12				2			12				2			12			
散水ノズル		ハット&5 (カサイ)		12			4						4						4						
ステンレスハンガー		5593 (カサイ)		12			4						4						4						
散水ホース		10m		12			4						4						4						
散水栓	LF-13-13-CV	B-3		12			4						4						4						
ミニキッチン	建築工事			36				12							12						12				
ユニットバス	建築工事			36				12							12						12				
横水栓	LF-7R-13U	水栓柱		1																					1

衛生機器表

記号	名称	仕様	電源			31棟	32棟	33棟	検疫	合計	備考
			φ	V	KW	台数	台数	台数	台数		
WHG-1	ガス給湯器	屋外壁掛型 20号 給湯専用	1	100		4	4	4	2	14	GQ-2039WS-1 (参考)
		標準ガス消費量 41.6kW 消費電力 68W									
		メインリモコン リモコンコード 配管カバー 排気カバー FJ20×300L GV20 GC20									
		金属かとう管 他付属品一式									
WHG-2	ガス給湯器	屋外壁掛型 20号 追っだし機能付き	1	100		12	12	12		36	GT-C2070AWBL (参考)
		最大ガス消費量 47.8kW 消費電力 147W									
		メインリモコン リモコンコード 配管カバー 排気カバー FJ20×300L GV20 GC20									
		金属かとう管 他付属品一式									

衛生機器表

記号	名称	仕様	電源			台数	備考
			φ	V	KW		
WT-1	受水槽	寸法 2500×2000×2000h (二層式)				1	屋外
		詳細図参照					
PW-1	自動給水装置	単独交互運転 運転故障一括警報端子付	3	200	3.7	1	受水槽下部
		65φ×50φ×420L/min×33m					
		付属品：警報盤、圧力計、連成計、凍結防止ヒーター、ポンプカバー					
		その他付属品一式					



岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎 (岐南第3区画) 新築工事		
種 別	岐南3区画 衛生機器・器具表	図面番号	M04 / M21
縮 尺	—	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

汚水樹リスト

深さ:地盤面～管底						
記号	樹名称	樹種類	樹種類	樹仕様	深さ(参考)	蓋仕様
①	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-400	塩ビ蓋
②	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UT-100x150φ	-490	塩ビ蓋
③	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-530	塩ビ蓋
④	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-550	塩ビ蓋
⑤	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-580	塩ビ蓋
⑥	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-600	塩ビ蓋
⑦	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-650	塩ビ蓋
⑧	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-125x150φ	-710	塩ビ蓋
⑨	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-400	塩ビ蓋
⑩	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-440	塩ビ蓋
⑪	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-480	塩ビ蓋
⑫	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-510	塩ビ蓋
⑬	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-540	塩ビ蓋
⑭	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-560	塩ビ蓋
⑮	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-600	塩ビ蓋
⑯	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UT-100x150φ	-640	塩ビ蓋
⑰	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-680	塩ビ蓋
⑱	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-720	塩ビ蓋
⑲	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UT-100x150φ	-760	塩ビ蓋
⑳	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100×150φ	-780	塩ビ蓋
㉑	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100×150φ	-820	塩ビ蓋
㉒	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-840	塩ビ蓋
㉓	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-870	塩ビ蓋
㉔	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-910	塩ビ蓋
㉕	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-940	塩ビ蓋
㉖	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-125x150φ	-1010	塩ビ蓋
㉗	汚水樹	塩ビ小口径樹		ST-125x150φ	-1080	塩ビ蓋
㉘	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-400	塩ビ蓋
㉙	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-440	塩ビ蓋
㉚	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-480	塩ビ蓋
㉛	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-520	塩ビ蓋
㉜	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-560	塩ビ蓋
㉝	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-600	塩ビ蓋
㉞	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-640	塩ビ蓋
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-680	塩ビ蓋
㊱	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-720	塩ビ蓋
㊲	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-760	塩ビ蓋
㊳	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-800	塩ビ蓋
㊴	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-840	塩ビ蓋
㊵	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-125x150φ	-1180	塩ビ蓋
㊶	汚水樹	塩ビ小口径樹		ST-125x150φ	-1250	塩ビ蓋
㊷	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UTL-100x150φ	-400	塩ビ蓋
㊸	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-450	塩ビ蓋
㊹	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-490	塩ビ蓋
㊺	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UT-100x150φ	-540	塩ビ蓋
㊻	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-600	塩ビ蓋
㊼	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-630	塩ビ蓋
㊽	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-125×150φ	-1320	塩ビ蓋
㊾	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-400	塩ビ蓋

汚水樹リスト

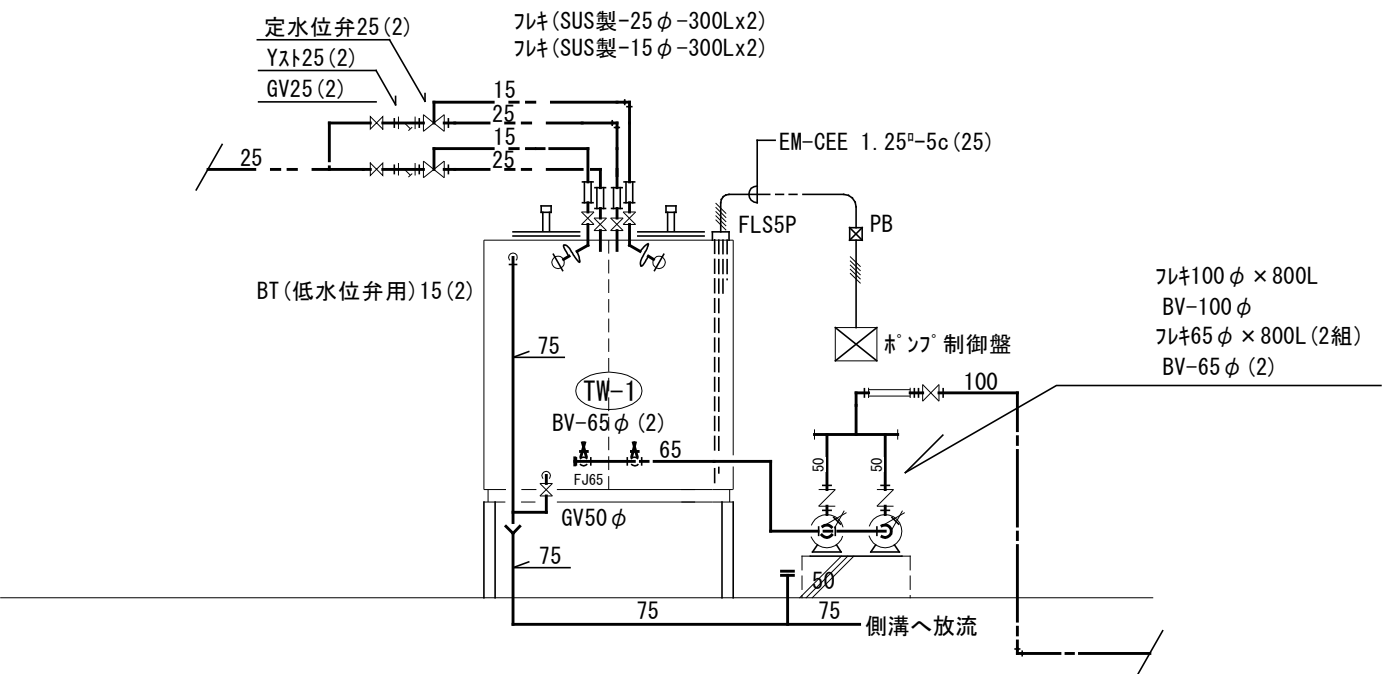
深さ:地盤面～管底

記号	樹名称	樹種類	樹種類	樹仕様	深さ(参考)	蓋仕様
⑤①	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-440	塩ビ蓋
⑤①	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-480	塩ビ蓋
⑤②	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-510	塩ビ蓋
⑤③	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-540	塩ビ蓋
⑤④	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-560	塩ビ蓋
⑤⑤	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-600	塩ビ蓋
⑤⑥	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UT-100x150φ	-640	塩ビ蓋
⑤⑦	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-680	塩ビ蓋
⑤⑧	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-720	塩ビ蓋
⑤⑨	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UT-100x150φ	-760	塩ビ蓋
⑥①	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100×150φ	-780	塩ビ蓋
⑥①	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100×150φ	-820	塩ビ蓋
⑥②	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-840	塩ビ蓋
⑥③	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100×150φ	-870	塩ビ蓋
⑥④	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100×150φ	-910	塩ビ蓋
⑥⑤	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100×150φ	-940	塩ビ蓋
⑥⑥	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-125x150φ	-1420	塩ビ蓋
⑥⑦	汚水樹	塩ビ小口径樹		ST-125x150φ	-1490	塩ビ蓋
⑥⑧	汚水樹	下水取付樹			-1560	塩ビ蓋

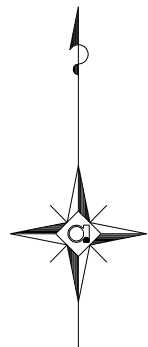
雨水樹リスト

深さ:地盤面～管底

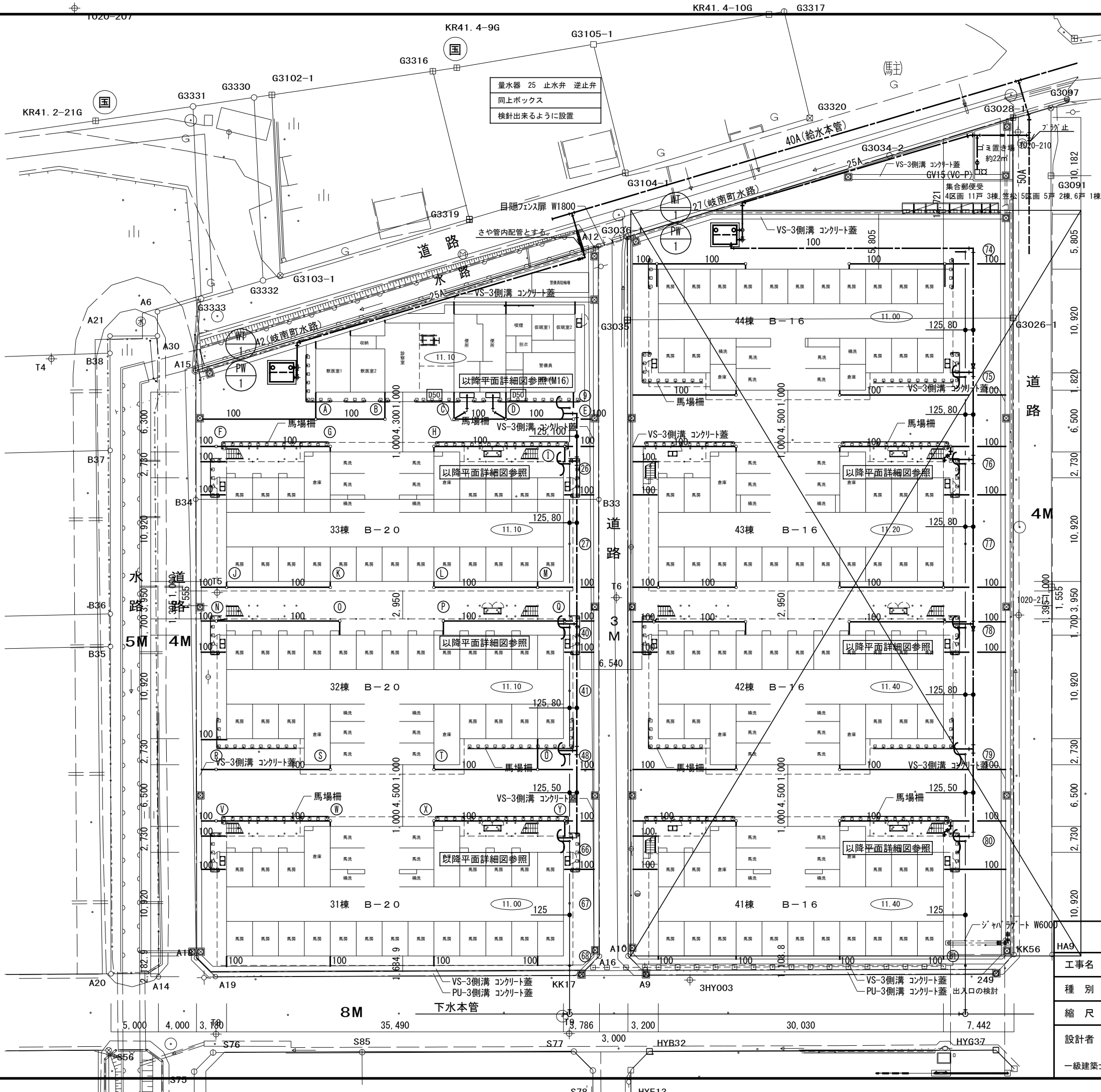
記号	樹名称	樹種類	樹仕様	深さ(参考)	蓋仕様
㊶	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-340	塩ビ蓋
㊷	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊸	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊹	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-330	塩ビ蓋
㊺	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-370	塩ビ蓋
㊻	雨水樹	塩ビ小口径樹	ST-100x150φ	-360	塩ビ蓋
㊼	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊽	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊾	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-370	塩ビ蓋
㊿	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-360	塩ビ蓋
㊶	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊷	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊸	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-360	塩ビ蓋
㊹	雨水樹	塩ビ小口径樹	45Y-100x150φ	-370	塩ビ蓋
㊺	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊻	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊼	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-370	塩ビ蓋
㊽	雨水樹	塩ビ小口径樹	ST-100x150φ	-370	塩ビ蓋
㊾	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊿	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊶	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-360	塩ビ蓋
㊷	雨水樹	塩ビ小口径樹	ST-100x150φ	-370	塩ビ蓋
㊸	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊹	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋
㊺	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-370	塩ビ蓋



岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合				
工 事 名		厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種 別		岐南3区画 汚水雨水樹リフト・受水槽廻り配管図	図面番号	M05 / M21
縮 尺		—	作成年月	令和7年12月
設計者		Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印		大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

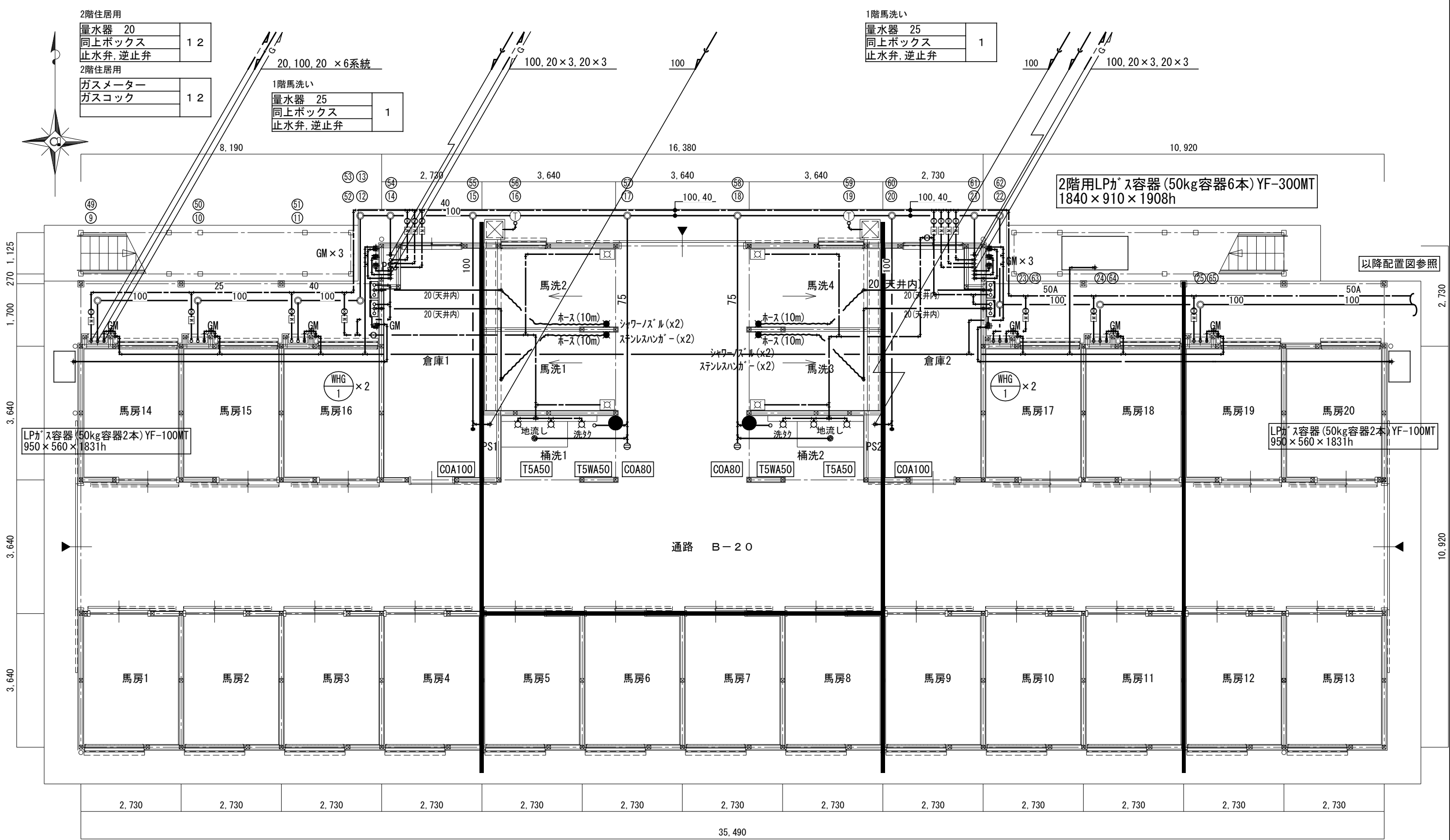


受水槽廻り弁類	
GV25 JIS10K	2
低水位弁25	2
FJ25×300L	2
YS25	1
BT15	2
GV15	2
GV50 (排水)	2
自動給水ポンプ廻り弁類	
BV100	1
FJ100×800L	1
BV65	2
FJ65×800	2



量水器 25 止水弁 逆止弁
同上ボックス
検針出来るように設置

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種別	岐南3区画 計画配置図(衛生設備図)	図面番号	M06 / M21
縮尺	1/400	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計 室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		



2階住居用		
量水器 20	1 2	
同上ボックス		
止水弁, 逆止弁		
2階住居用		
ガスメーター	1 2	
ガスコック		

1階馬洗い		
量水器	25	1
同上ボックス		
止水弁, 逆止弁		

1階馬洗い		
量水器	25	1
同上ボックス		
止水弁, 逆止弁		

2階用LPガス容器 (50kg容器6本) YF-300MT
1840×910×1908h

LPガス容器 (50kg容器2本) YF-100MT
950×560×1831h

LPガス容器 (50kg容器2本) YF-100MT
950×560×1831h

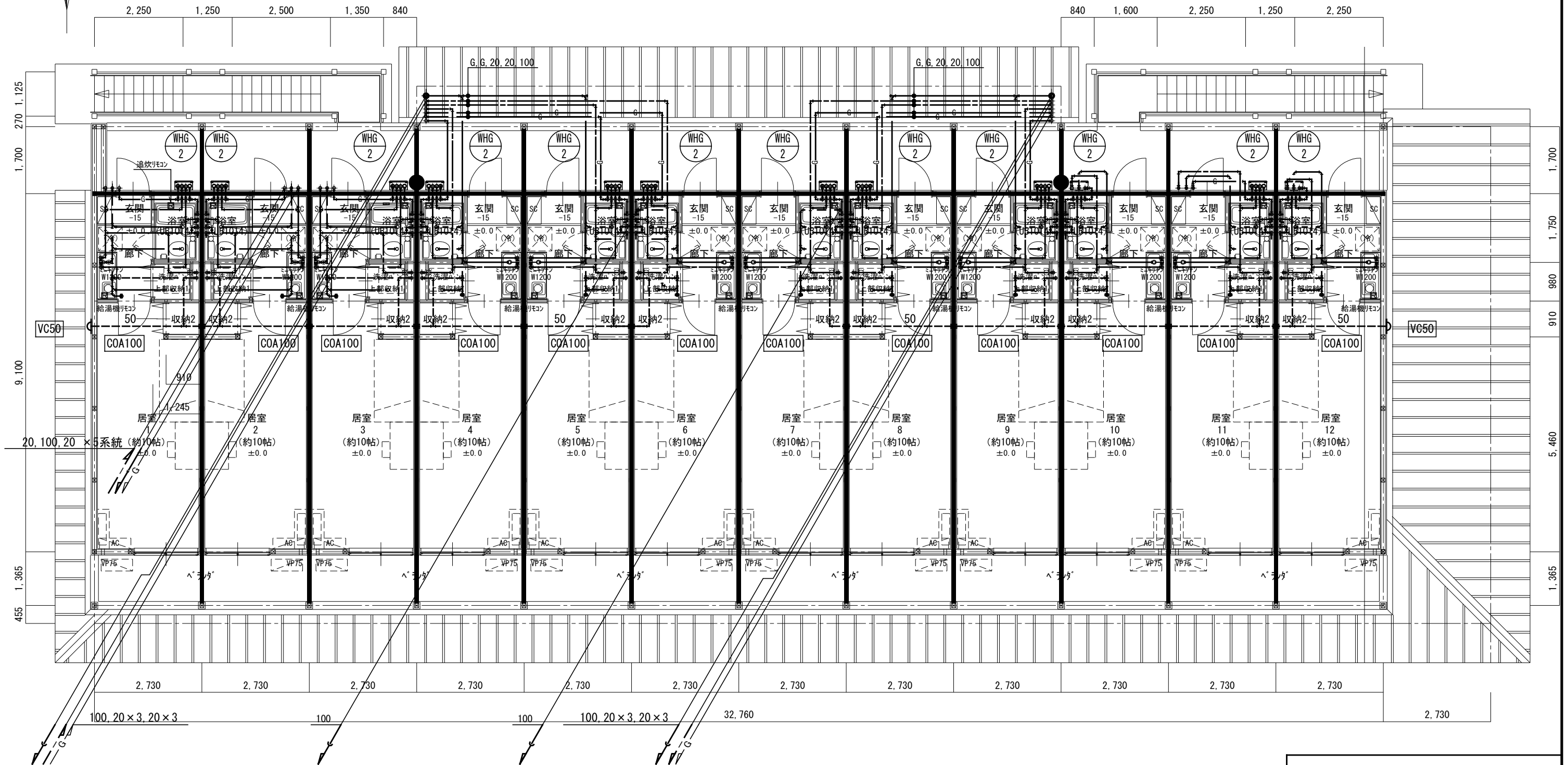
WHG-1	ガス給湯器 (20号) 廻り
給水	GV20 FXJ (SUS) 300Lx20
ガス	GC20 金属可とう管20
給湯	FXJ300Lx20

岐南3区画 厩舎1-31 (33) 1階平面図 1/100

④9～⑥5汚水桝は31棟を示す。

防火上主要な間仕切を示す
小部屋裏隔壁を示す
ABC 10型消火器を示す
使用する照明器具は全てLED照明とする
住戸に使用する什器 (UB, キッチン流し, 洗面化粧台) は全て混合水栓とする

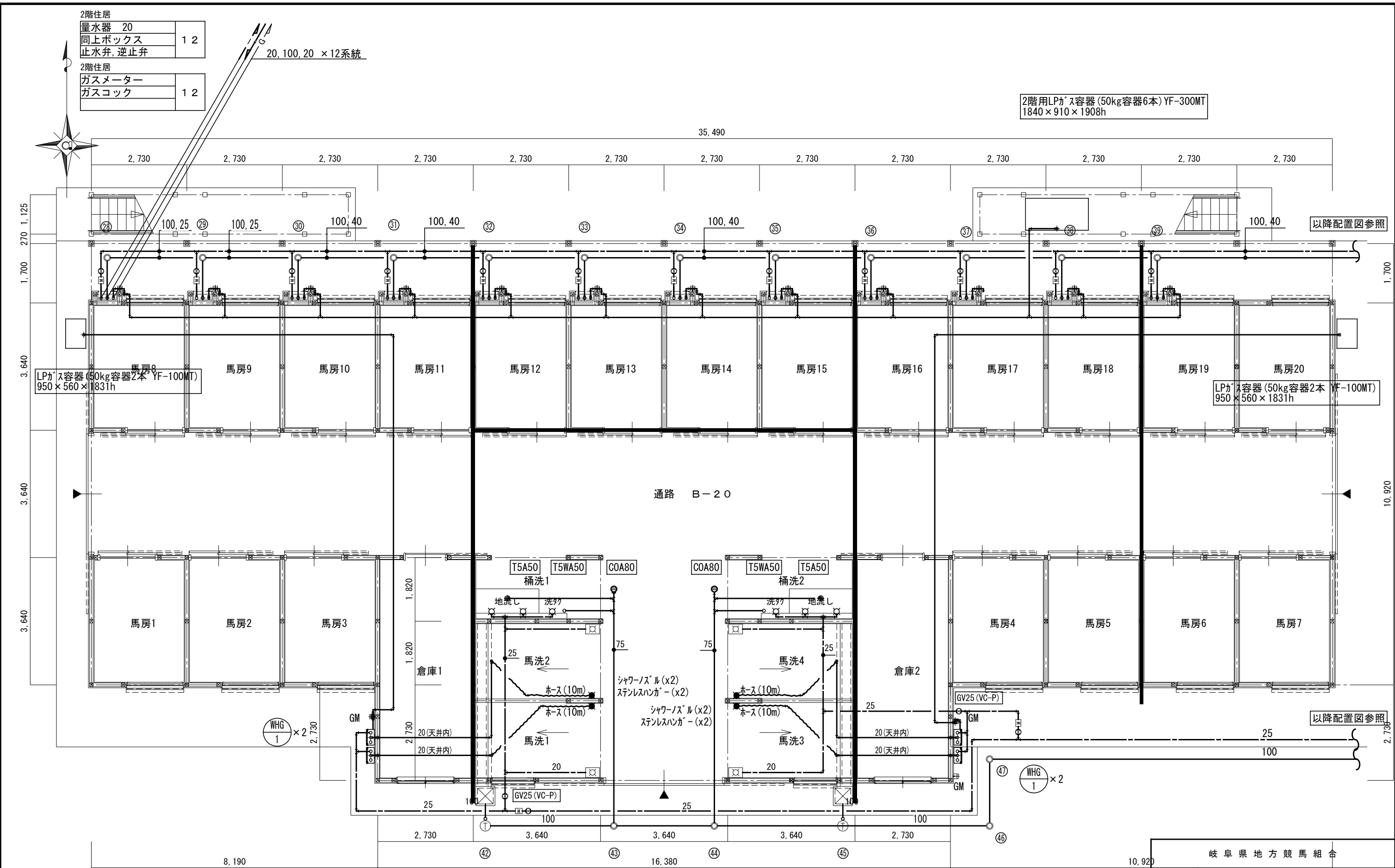
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎 (岐南第3区画) 新築工事		
種別	岐南3区画 厩舎1-31 (33) 1階衛生平面図	図面番号	M07 / M21
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		



■ 防火区画貫通処理を示す。

× 1棟

- 出力 \$(y_m \text{ \& } d\$



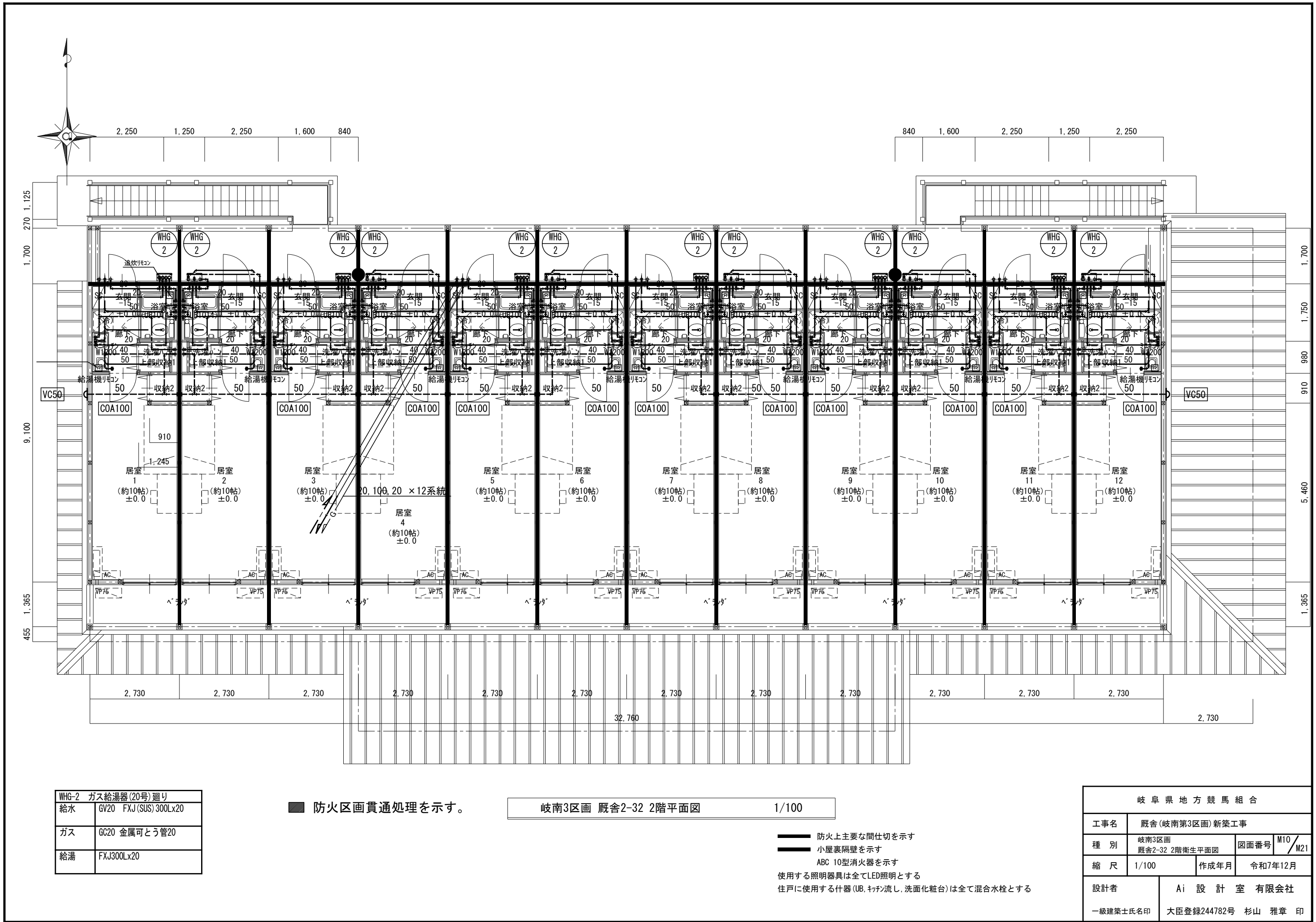
岐南3区画 厩舎2-32 1階平面図 1/100

防火上主要な間仕切を示す
小屋裏隔壁を示す
ABC 10型消火器を示す
使用する照明器具は全てLED照明とする
住戸に使用する什器(UB, キッチン流し, 洗面化粧台)は全て混合水栓とする

WHG-1 ガス給湯器(20号)廻り	
給水	GV20 FXJ(SUS) 300Lx20
ガス	GC20 金属可とう管20
給湯	FXJ300Lx20

1階馬洗い	
量水器 25	2
同上ボックス	
止水弁, 逆止弁	
1階馬洗い	
ガスメーター	2
ガスコック	

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種別	岐南3区画 厩舎2-32 1階衛生平面図	図面番号	M09 / M21
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		



WHG-2	ガス給湯器(20号)廻り
給水	GV20 FXJ(SUS)300Lx20
ガス	GC20 金属可とう管20
給湯	FXJ300Lx20

■ 防火区画貫通処理を示す。

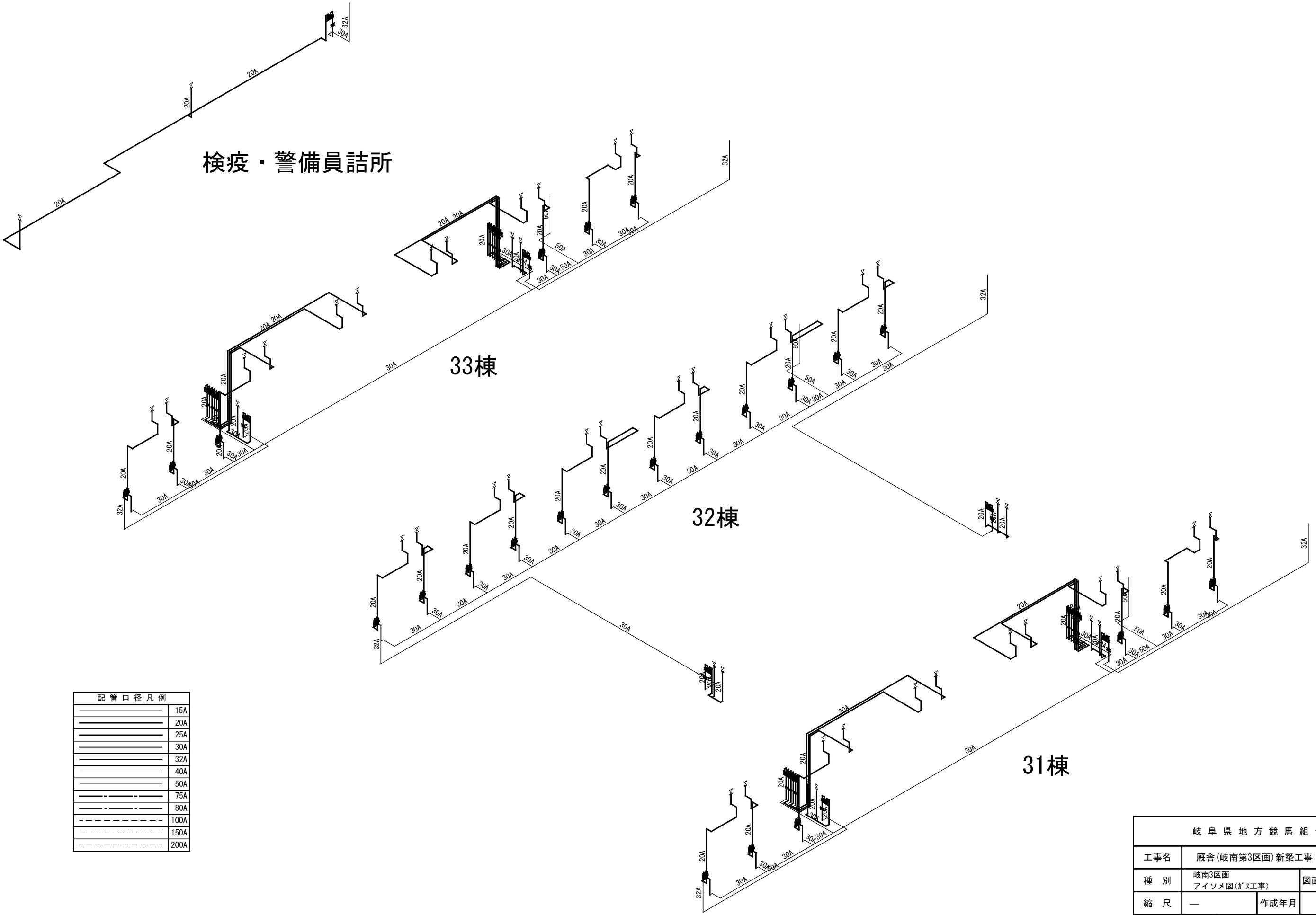
岐南3区画 厩舎2-32 2階平面図

1/100

- 防火上主要な間仕切を示す
- 小屋裏隔壁を示す
- ABC 10型消火器を示す
- 使用する照明器具は全てLED照明とする
- 住戸に使用する什器(UB, キッチン流し, 洗面化粧台)は全て混合水栓とする

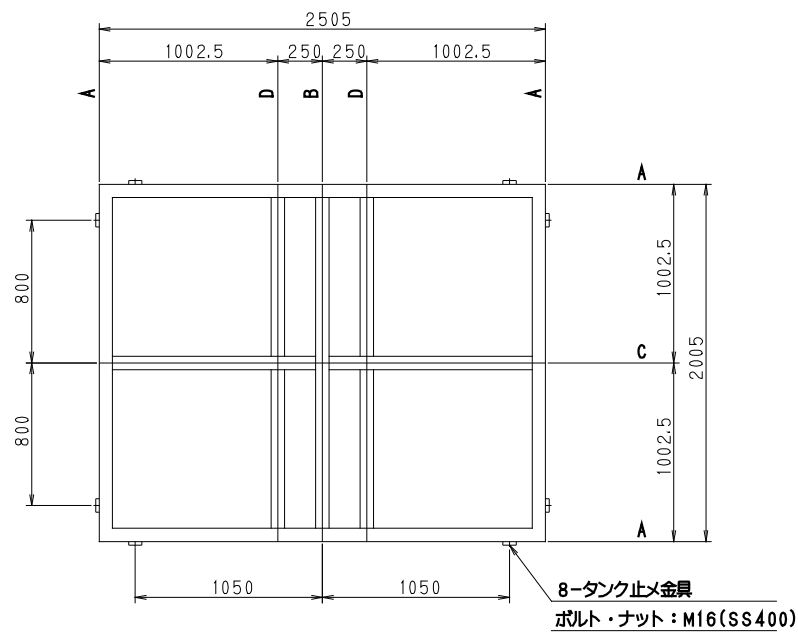
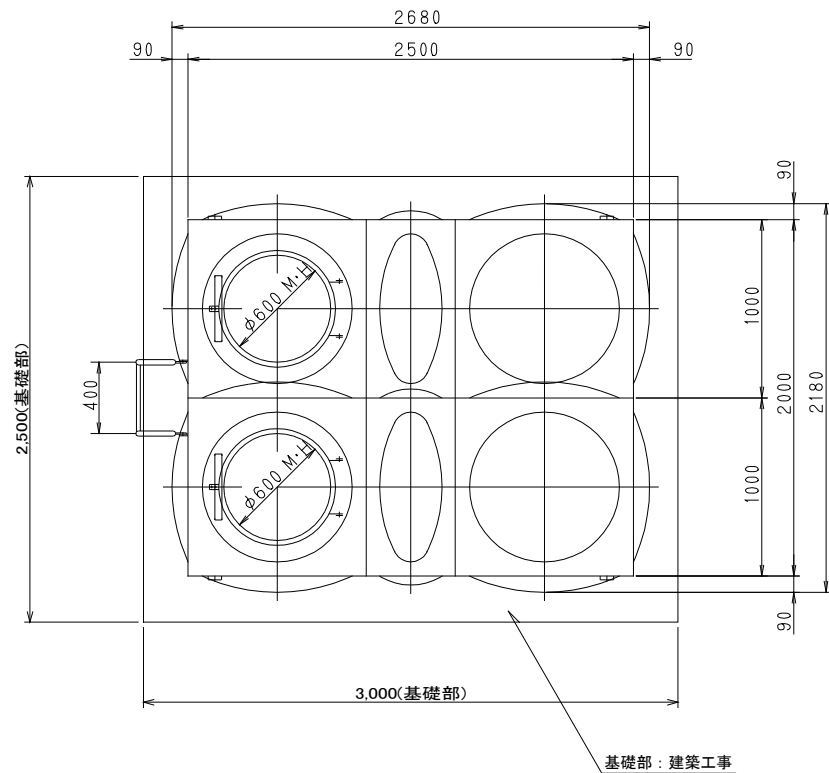
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種別	岐南3区画 厩舎2-32 2階衛生平面図	図面番号	M10 / M21
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

既舎(岐南第3区画) アイソメ図



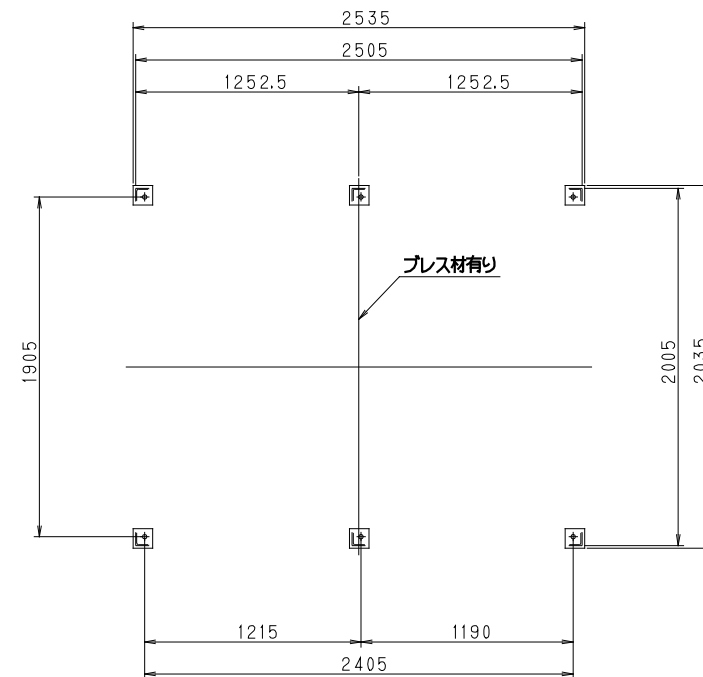
配管口径凡例	
———	15A
———	20A
———	25A
———	30A
———	32A
———	40A
———	50A
———	75A
———	80A
———	100A
———	150A
———	200A

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	既舎(岐南第3区画)新築工事		
種 別	岐南3区画 アイソメ図(ガス工事)	図面番号	M11 / M21
縮 尺	—	作成年月	令和7年12月
設計者	A i 設 計 室 有 限 会 社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

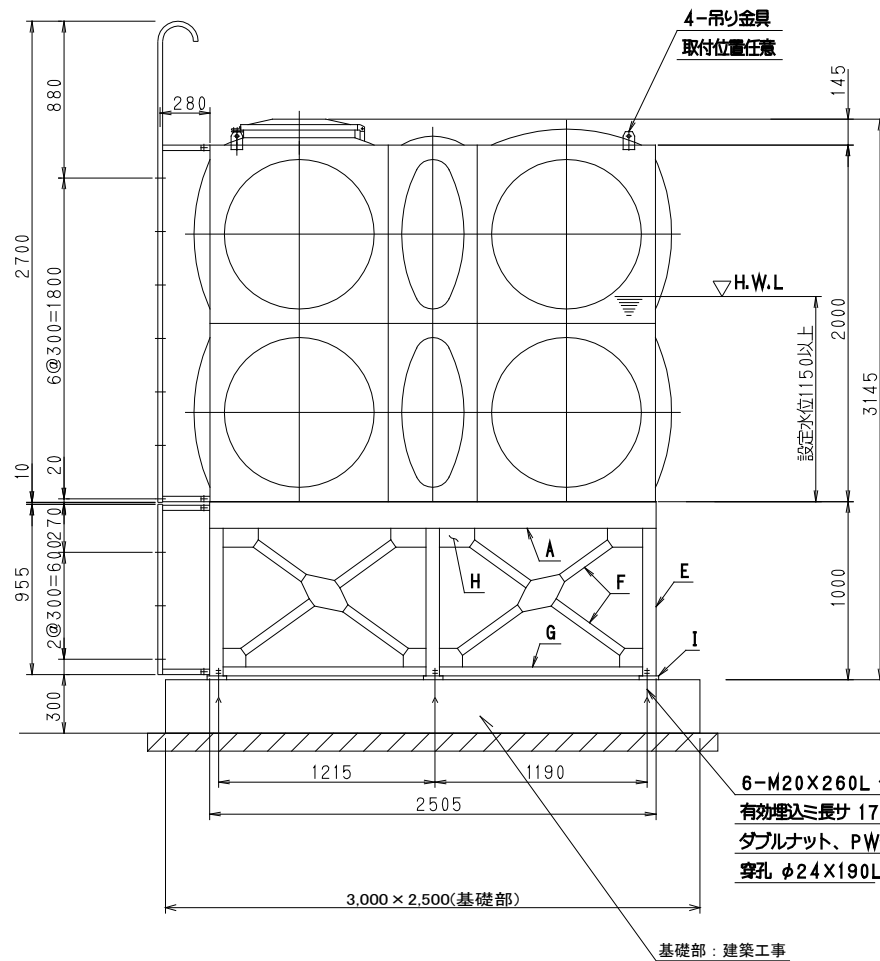


架台上面図

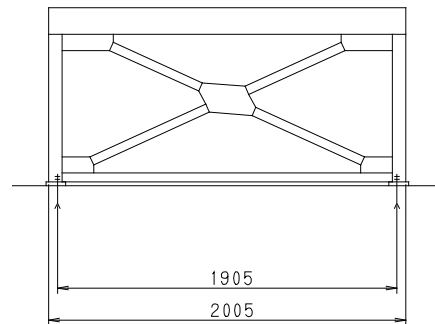
A材：C-150X75X6.5
B材：C-150X75X6.5
C材：C-150X75X6.5
D材：L-75X75X6



ベースプレート位置図



A材：C-150X75X6.5
E材：L-75X75X6
F材：L-50X50X6
G材：L-50X50X6
H材：PL-6t
I材：PL-□110X22t



ステンレスパネル溶接形受水槽仕様			
寸 法		2000 × 2500 × 2000 H	2基 S=1/30
本 体	天井板, 側板上段,	SUS329J4L-1.5t	
	側板下段	SUS444-1.5t	
	底板	SUS444-2.0t	
	仕切板上段は、側板に準ずる。		
	仕切板下段は、SUS444-2.0tとする。		
補 強	L-30 × 30 × 3	SUS304A	
タラップ	内： L-30 × 30 × 2	SUS329J4L	
	外： STK-φ 27.2、RB-φ 16	SS400	
架 台	2005 × 2505 × 1000 H	SS400	
	部材：図面参照		
仕 上	SUS溶接部酸洗い仕上		
	受台：溶融垂鉛メッキ（外タラップ共）		
質 量	本体：580 kg	受台：580 kg	計：1160 kg
	耐震：KH=1.0		
	満水位（HWL）は必ずSUS329J4L使用部分内に設定してご使用下さい。		
	満水位をこの範囲外に設定してご使用になると腐食することがあります。		
	保守点検時以外は両槽同水位運転の事		
特 記	88252652-01 R00		

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐阜第3区画)新築工事		
種 別	岐阜3区画 受水槽詳細図(参考図)	図面番号	M12/M21
縮 尺	—	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

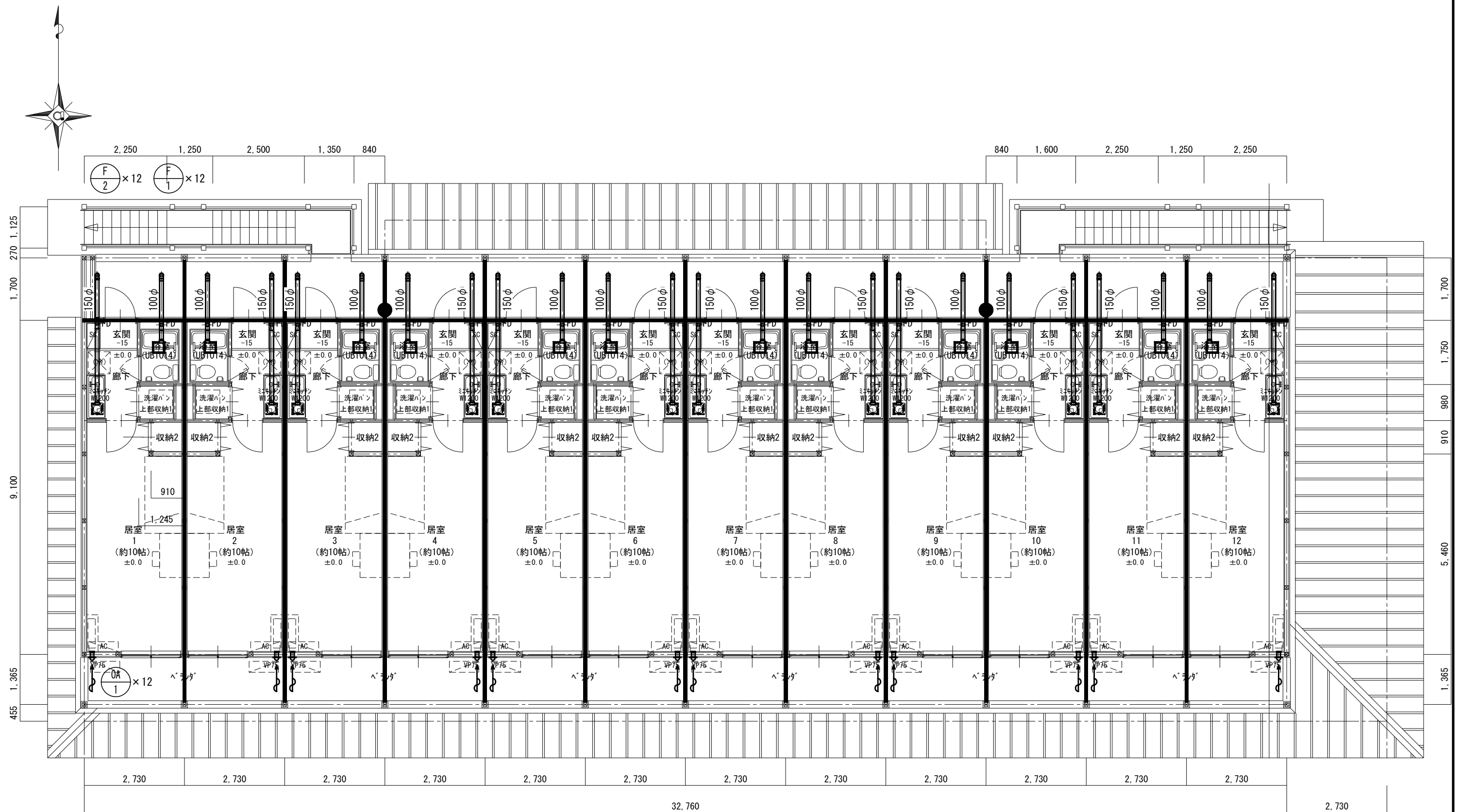
換気機器表								
記号	名称	仕様	電源			台数	棟数	備考
			φ	V	W			
EF-1	有圧扇	低騒音形	1	100	113	4	3	EWF-35CSA2
	(排気)	羽根径 350 φ × 1600 m3/h × (40 Pa)						
		ウェザ-カバー (SUS製, 防虫網付) 電気式シャッター共						
F-1	浴室暖房換気扇		1	200	2050	12	3	V-241BZ5
	(排気)	ダクト接続径 100 φ × 150 m3/h × (50 Pa)						
		軒天ベントキャップ 100 φ (SUS製, 防虫網付) 共						
F-2	レンジフード	ダクト接続本工事				12	3	
	(排気)	ダクト接続径 150 φ						
		軒天ベントキャップ 150 φ (SUS製, 防虫網付) 共						
F-3	天井埋込形換気扇	低騒音形	1	100	49	2	3	WD-20ZB14
	(排気)	ダクト接続径 150 φ × 300 m3/h × (60 Pa)						
		深型バイブレード 150 φ (SUS製, 防虫網付) 共						
OA-1	差圧式給気口	壁据付タイプ フィルター付				12	3	P-18QSU
	(給気)	ダクト接続径 150 φ						
		深型バイブレード 150 φ (SUS製, 防虫網付) 共						
註) 1.仕様能力は、ダクト接続径×風量×機外静圧、消費電力(定格)を示す。(特性は、JIS C 9603に基づく)								
2.延焼恐れのある(延焼ライン内)部分のバイブレード、ベントキャップ、ウェザ-カバー類はFD付とする。								
3.バイブレード・ベントキャップ類は、一般地区・指定色(粉体焼付塗装+指定色塗装)仕上げとする。※指定色:外壁面と同色とする。								

換気計算表① (※シックハウス対策)														
※ホルムアルデヒドに関する建築材料及び建機設備の規制に対する評価(非住宅:0.3回/h以上) 必要換気量 V[m3/h] = 室面積 Q[m3] × 必要換気回数 N[回/h]														
階	居室	室名	室面積 A [m2]	平均天井高 H [m]	室容積 Q [m3]	必要換気回数 N [回/h]	必要換気量 V [m3/h]	換気種別	換気量 [m3/h]	換気機器記号	台数	合計換気量 [m3/h]	換気回数 [回/h]	判定
2	○	居室1	20.60	2.4	49.44			第3種						
2		UB、WC	1.50	2.4	3.60			第3種						
				合計	53.04	0.5	26.5		150	F-1	1	150	2.83	○

換気計算表② (※無窓居室) ※(居室面積 A[m2] ／ 1人当たりの占有面積 N[m2/人]) = 在室人員にて計算 必要換気量 V[m3/h] = 20 × (居室面積 A[m2] ／ 1人当たりの占有面積 N[m2/人])														
階	居室	室名	室面積 A [m2]	平均天井高 H [m]	室容積 Q [m3]	1人当たりの占有面積 N [m2/人]	必要換気量 V [m3/h]	換気種別	換気量 [m3/h]	換気機器記号	台数	合計換気量 [m3/h]	換気回数 [回/h]	判定
2	○	居室1	20.60	2.4	49.44	10	60	第3種						
2		UB、WC	1.50	2.4	3.60	5	20	第3種						
				合計	53.04		80		150	F-1	1	150	2.83	○

換気計算表③ 必要換気量 V[m3/h] = 室容積Q[m3] × 換気回数N[回/h]														
階	居室	室名	室面積 A [m2]	平均天井高 H [m]	室容積 Q [m3]	換気回数	必要換気量 V [m3/h]	換気種別	換気量 [m3/h]	換気機器記号	台数	合計換気量 [m3/h]	換気回数 [回/h]	判定
2		UB、WC	1.50	2.4	3.60	10	36	第3種						
2		居室	20.60	2.4	49.44	2	99	第3種						
				合計	53.04		135		150	F-1	1	150	2.8	○
2		ミニキッチン	0.36				390	第3種	390	F-2	1	390		
1		馬房	397.5	3.2	1272	5	6360	第3種	1600	FE-1	4	6400	5.0	○
1		倉庫	17.4	3.2	55.68	5	278.4	第3種	300	F-3	1	300	5.4	○
1		倉庫	17.4	3.2	55.68	5	278.4	第3種	300	F-3	1	300	5.4	○

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種 別	岐南3区画 換気機器表・計算書	図面番号	M13 ／ M21
縮 尺	—	作成年月	令和7年12月
設計者		Ai 設 計 室 有限会社	
一級建築士氏名印		大臣登録244782号 杉山 雅章 印	



岐南3区画 厩舎1-31(33) 2階平面図

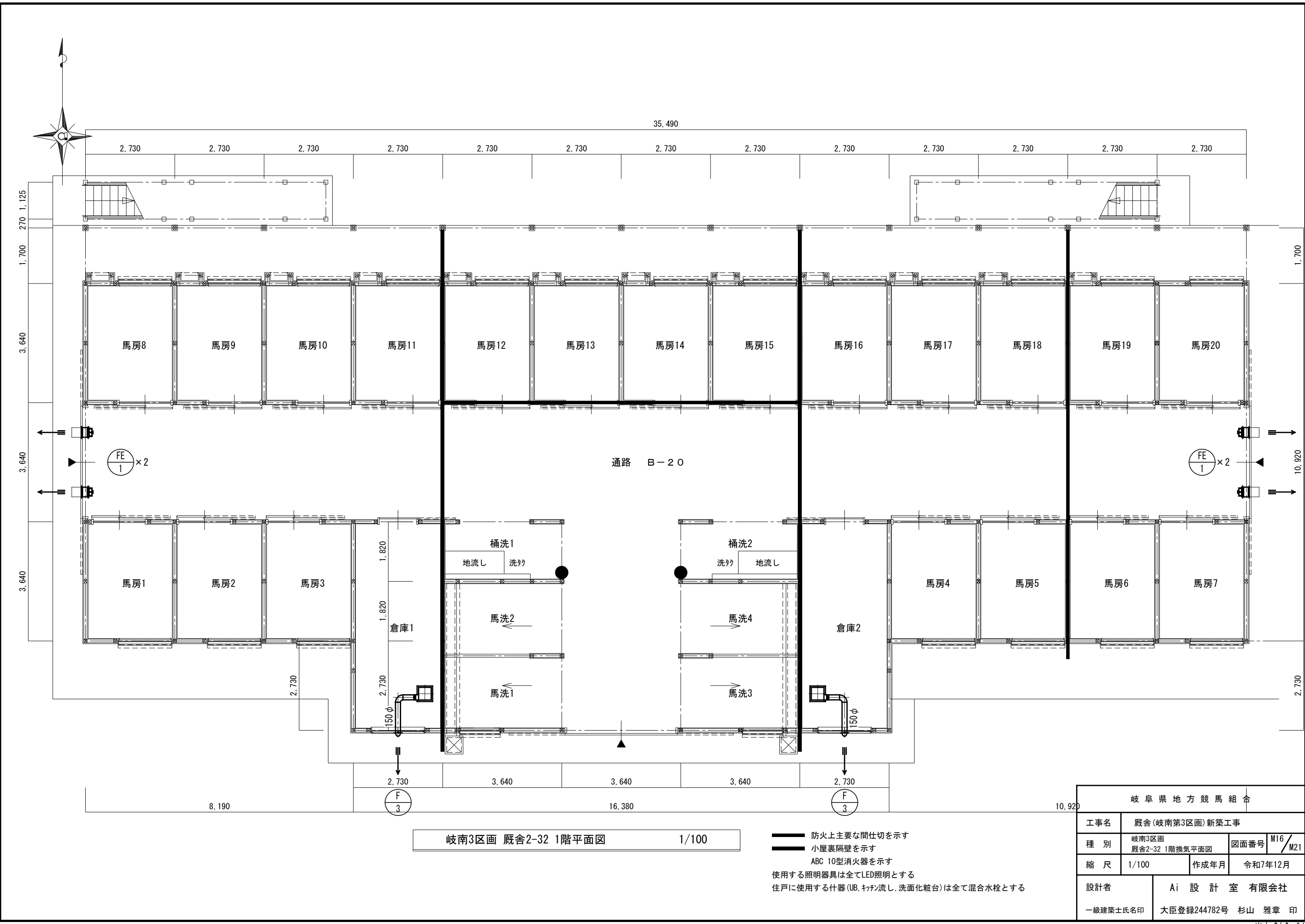
1/100

- 防火上主要な間仕切を示す
- 小屋裏隔壁を示す
- ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする

住戸に使用する什器(UB, キッチン流し, 洗面化粧台)は全て混合水栓とする

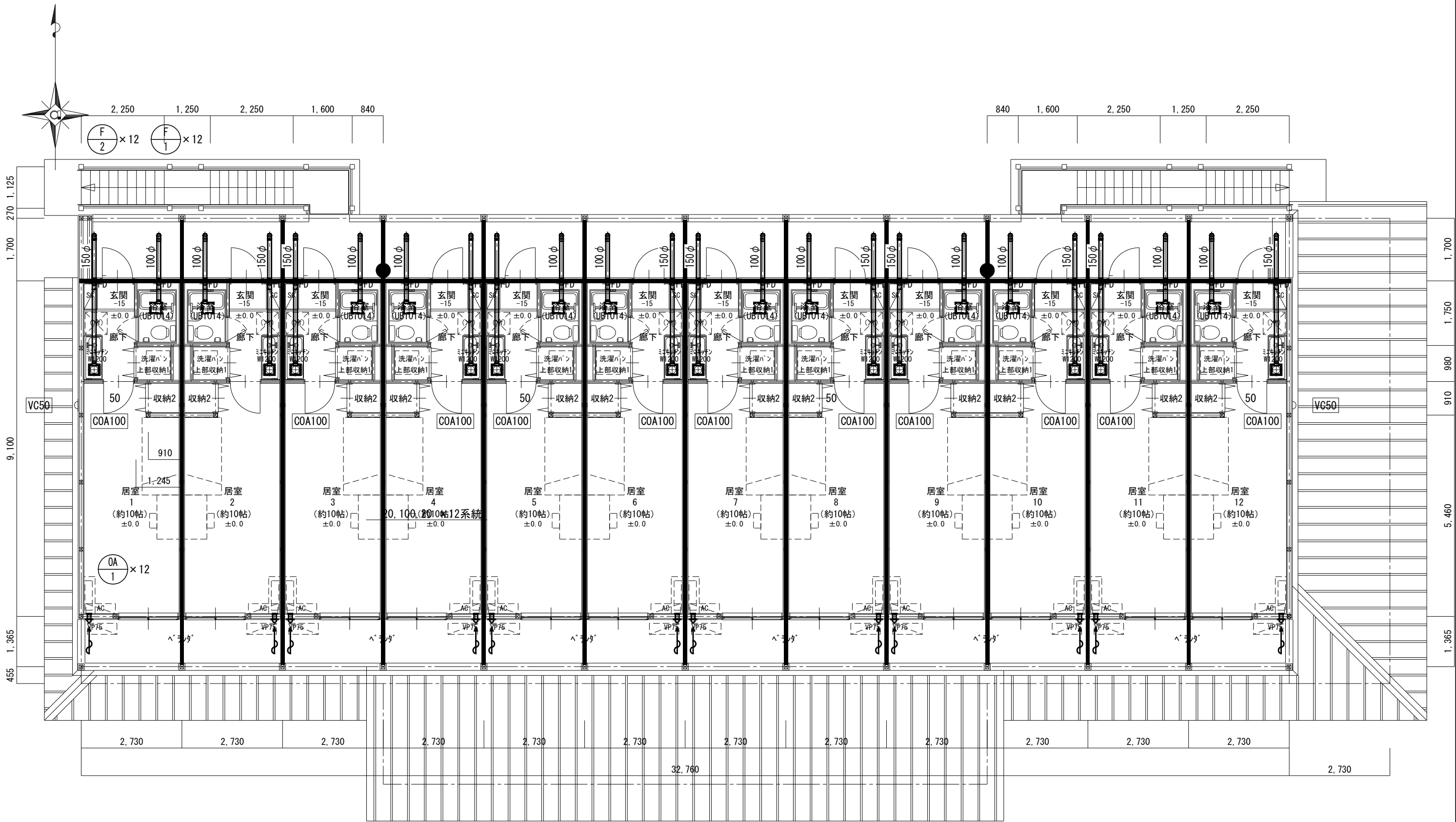
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種 別	岐南3区画 厩舎1-31(33) 2階換気平面図	図面番号	M15 / M21
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		



岐南3区画 厩舎2-32 1階平面図 1/100

防火上主要な間仕切を示す
小屋裏隔壁を示す
ABC 10型消火器を示す
使用する照明器具は全てLED照明とする
住戸に使用する什器(UB,キッチン流し,洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種 別	岐南3区画 厩舎2-32 1階換気平面図	図面番号	M16 / M21
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		



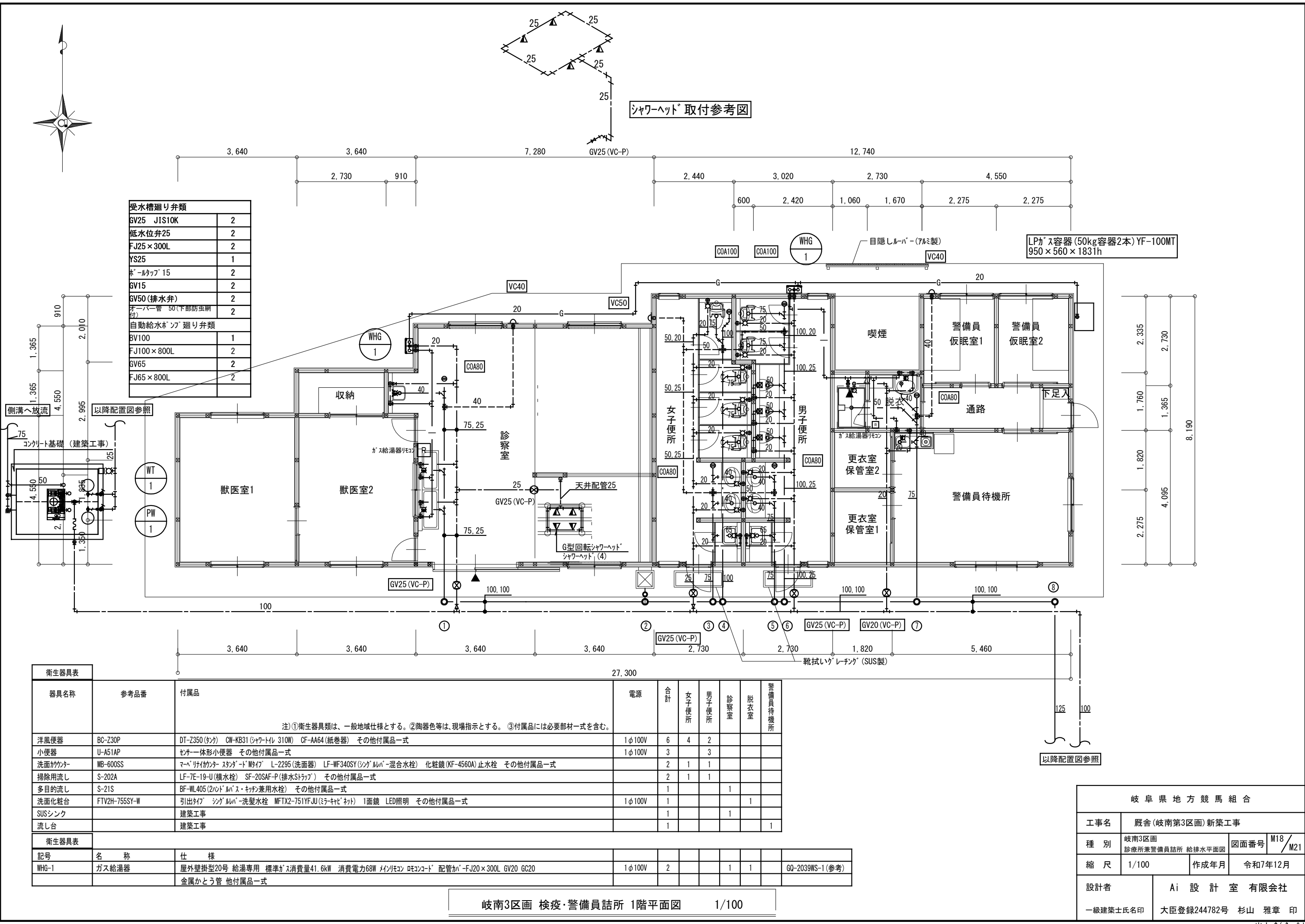
防火区画貫通処理を示す。

岐南3区画 厩舎2-32 2階平面図

1/100

- 防火上主要な間仕切を示す
- 小屋裏隔壁を示す
- ABC 10型消火器を示す
- 使用する照明器具は全てLED照明とする
- 住戸に使用する什器(UB, キッチン流し, 洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種別	岐南3区画 厩舎2-32 2階換気平面図	図面番号	M17 / M21
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		



受水槽廻り弁類	
GV25 JIS10K	2
低水位弁25	2
FJ25×300L	2
YS25	1
ホールトップ15	2
GV15	2
GV50(排水弁)	2
オーバー管 50(下部防虫網付)	2
自動給水ポンプ廻り弁類	
BV100	1
FJ100×800L	2
GV65	2
FJ65×800L	2

衛生器具表		27,300							
器具名称	参考品番	付属品	電源	合計	女子便所	男子便所	診察室	脱衣室	警備員待機所
注)①衛生器具類は、一般地域仕様とする。②陶器色等は、現場指示とする。③付属品には必要部材一式を含む。									
洋風便器	BC-Z30P	DT-Z350(タンク) CW-KB31(シャワートイレ 310W) CF-AA64(紙巻器) その他付属品一式	1φ100V	6	4	2			
小便器	U-A51AP	センサー一体形小便器 その他付属品一式	1φ100V	3		3			
洗面がかんター	MB-600SS	マーベリックがかんター スタンダード M947 L-2295(洗面器) LF-WF340SY(シンク)混合水栓) 化粧鏡(KF-4560A) 止水栓 その他付属品一式		2	1	1			
掃除用流し	S-202A	LF-7E-19-U(横水栓) SF-20SAF-P(排水ストラップ) その他付属品一式		2	1	1			
多目的流し	S-21S	BF-WL405(2ハンドル)混合水栓・キッチン兼用水栓) その他付属品一式		1			1		
洗面化粧台	FTV2H-755SY-W	引出タイプ シンク)混合水栓) 洗面水栓 MFTX2-751YFJU(ミラーキャビネット) 1面鏡 LED照明 その他付属品一式	1φ100V	1				1	
SUSシンク		建築工事		1			1		
流し台		建築工事		1					1

衛生器具表										
記号	名 称	仕 様								
WHG-1	ガス給湯器	屋外壁掛型20号 給湯専用 標準ガス消費量41.6kW 消費電力68W マイコンリモコン付 配管カバーFJ20×300L GV20 GC20	1φ100V	2				1	1	GQ-2039WS-1(参考)
		金属かとう管 他付属品一式								

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種 別	岐南3区画 診療所兼警備員詰所 給排水平面図	図面番号	M18 / M21
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

空調機器表													
記号	名称	仕様						電源		台数	備考		
								φ	V				
AC-1	空冷ヒートポンプエアコン	天井吊り形	四方向吹出しタイプ						3	200	1	SZRC140BYN(ダクト)	
		冷房能力	12.5	KW	消費電力	3.49	KW					診察室	
		暖房能力	14.0	KW	消費電力	3.36	KW	(6.03	KW(低温))				
		圧縮機	2.45	KW	ファン	(内)	53×2	W	(外)	186	W		
		室外機架台	ワイヤレスモン	他付属品一式									
AC-2	空冷ヒートポンプエアコン	天井吊り形	四方向吹出しタイプ						3	200	1	SZRC80BYNT(ダクト)	
		冷房能力	7.1	KW	消費電力	2.10	KW					警備員待機所	
		暖房能力	8.0	KW	消費電力	2.05	KW	(2.39	KW(低温))				
		圧縮機	1.7	KW	ファン	(内)	53	W	(外)	90	W		
		室外機架台	ワイヤレスモン	他付属品一式									
RA-1	ルームエアコン	壁掛形							1	100	2	S225ATES(ダクト)	
		冷房能力	2.2	KW	消費電力	0.58	KW					警備員仮眠室1,2	
		暖房能力	2.2	KW	消費電力	0.47	KW	(1.13	KW(低温))				
		圧縮機	0.6	KW	ファン	(内)	-	W	(外)	-	W		
		室外機架台	ワイヤレスモン	他付属品一式									
RA-2	ルームエアコン	壁掛形							1	200	2	S405ATEP(ダクト)	
		冷房能力	4.0	KW	消費電力	1.37	KW					獣医室1,2	
		暖房能力	5.0	KW	消費電力	1.41	KW	(5.3	KW(低温))				
		圧縮機	1.1	KW	ファン	(内)	-	W	(外)	-	W		
		室外機架台	ワイヤレスモン	他付属品一式									

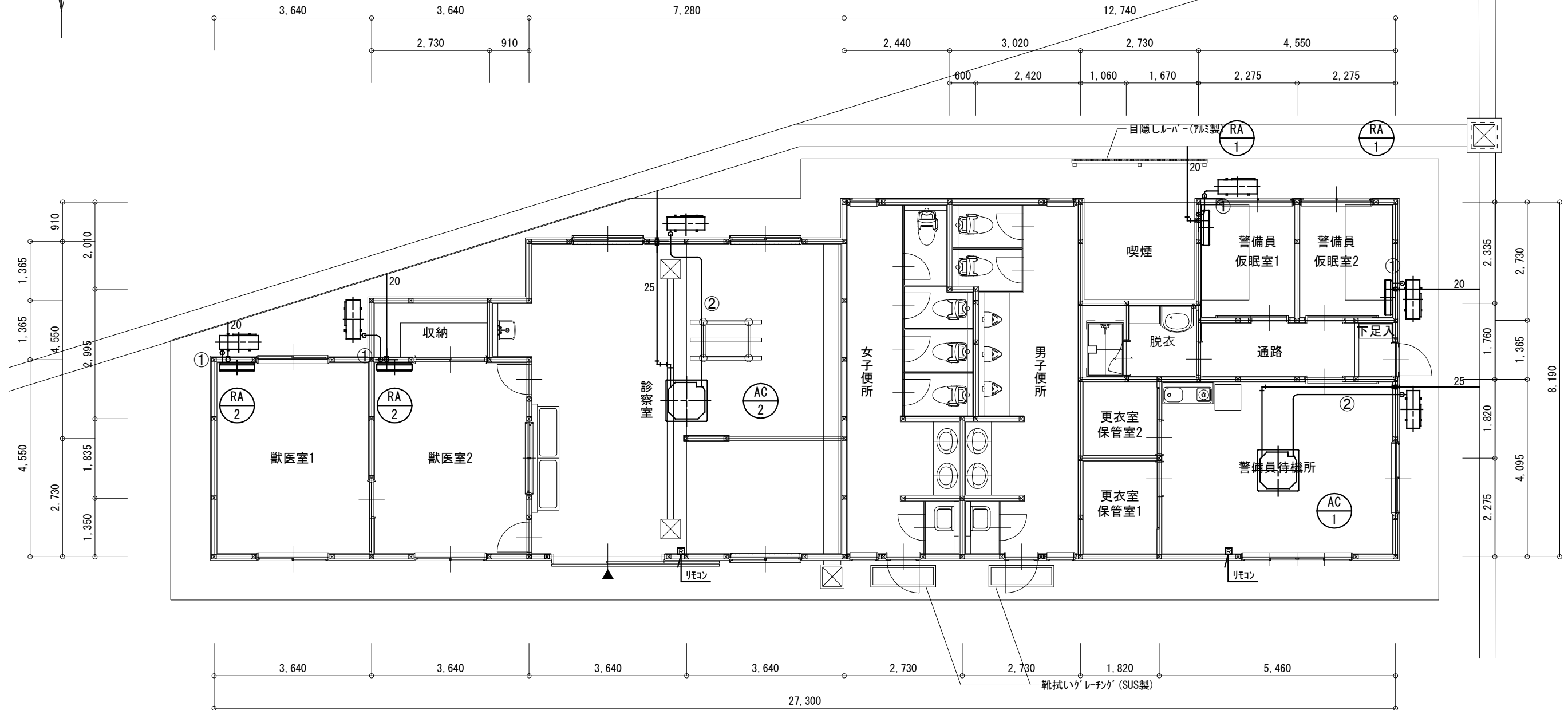
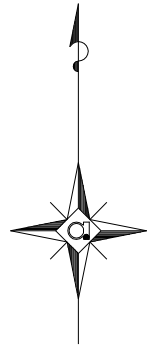
[illegible]

階	居室	室名	室面積 A [m ²]	平均天井高 H [m]	室容積 Q [m ³]	必要 換気回数 N [回/h]	必要 換気量 V [m ³ /h]	換気種 別	換気量 [m ³ /h]	換気 機器記号	台数	合計 換気量 [m ³ /h]	換気 回数 [回/h]	判定
1	○	獣医室1	16.56	2.5	41.40	0.3	12.42	第3種	130	EF-2	1	130	3.14	○
1	○	獣医室2	16.56	2.5	41.40	0.3	12.42	第3種	130	EF-2	1	130	3.14	○
1	○	診察室	54.24	3.2	173.57	0.3	52.07	第3種	510	EF-4	1	510	2.94	○
1	○	警備員待機所	22.33	2.4	53.59	0.3	16.08	第3種	170	EF-3	1	170	3.17	○
1	○	警備員仮眠室1	6.21	2.4	14.90	0.3	4.4712	第3種	50	EF-1	1	50	3.35	○
1	○	警備員仮眠室2	6.21	2.4	14.90	0.3	4.4712	第3種	50	EF-1	1	50	3.35	○

換気計算表②（※無窓居室）							※(居室面積 A[㎡] / 1人当たりの占有面積 N[㎡/人]) = 在室人員にて計算 ※建築基準法施行令第20条の2 必要換気量 V[㎡3/h] = 20 × (居室面積 A[㎡] / 1人当たりの占有面積 N[㎡/人])							
階	居室	室名	室面積 A [㎡]	平均天井高 H [m]	室容積 Q [㎡3]	1人当たりの 占有面積 N [㎡/人]	必要 換気量 V [㎡3/h]	換気 種別	換気量 [㎡3/h]	換気 機器記号	台数	合計 換気量 [㎡3/h]	換気 回数 [回/h]	判定
1	○	獣医室1	16.56	2.5	41.40	5	80	第3種	130	EF-2	1	130	3.14	○
1	○	獣医室2	16.56	2.5	41.40	5	80	第3種	130	EF-2	1	130	3.14	○
1	○	診察室	54.24	3.2	173.57	5	220	第3種	510	EF-4	1	510	2.94	○
1	○	警備員待機所	22.33	2.4	53.592	5	100	第3種	170	EF-3	1	170	3.17	○
1	○	警備員仮眠室1	6.21	2.4	14.90	5	40	第3種	50	EF-1	1	50	3.35	○
1	○	警備員仮眠室2	6.21	2.4	14.90	5	40	第3種	50	EF-1	1	50	3.35	○

必要換気量 $V[m^3/h] = \text{室容積}Q[m^3] \times \text{換気回数}N[\text{回}/h]$														
階	居室	室名	室面積 A [m ²]	平均天井高 H [m]	室容積 Q [m ³]	換気回数	必要 換気量 V [m ³ /h]	換気 種別	換気量 [m ³ /h]	換気 機器記号	台数	合計 換気量 [m ³ /h]	換気 回数 [回/h]	判定
1		女子便所	23.28	2.4	55.87	10	559	第3種	560	EF-5	1	560	10.02291	○
1		男子便所	21.43	2.4	51.43	10	514	第3種	520	EF-6	1	520	10.11044	○
1		更衣室1	4.14	2.4	9.94	5	50	第3種	50	EF-1	1	50	5.032206	○
1		更衣室2	3.31	2.4	7.94	5	40	第3種	40	EF-1	1	40	5.035247	○

岐阜県地方競馬組合				
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事			
種 別	岐南3区画 診療所兼警備員詰所 空調換気機器表	図面番号	M19 / M21	
縮 尺	N. S	作成年月	令和7年12月	
設計者		Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印		大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

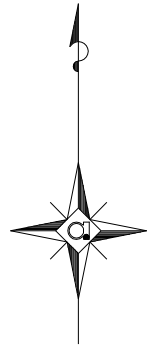


※ ドレン配管側溝へ放流

	冷媒(液管)	冷媒(ガス管)
①	6.4φ(8)	9.5φ(20)
②	9.5φ(8)	15.9φ(20)
※パッケージ形空調機 連絡線 VVF2.0-3C(冷媒共巻)		
リモコン線 EM-CEE2.0-2C		

岐南3区画 検疫・警備員詰所 1階平面図 1/100

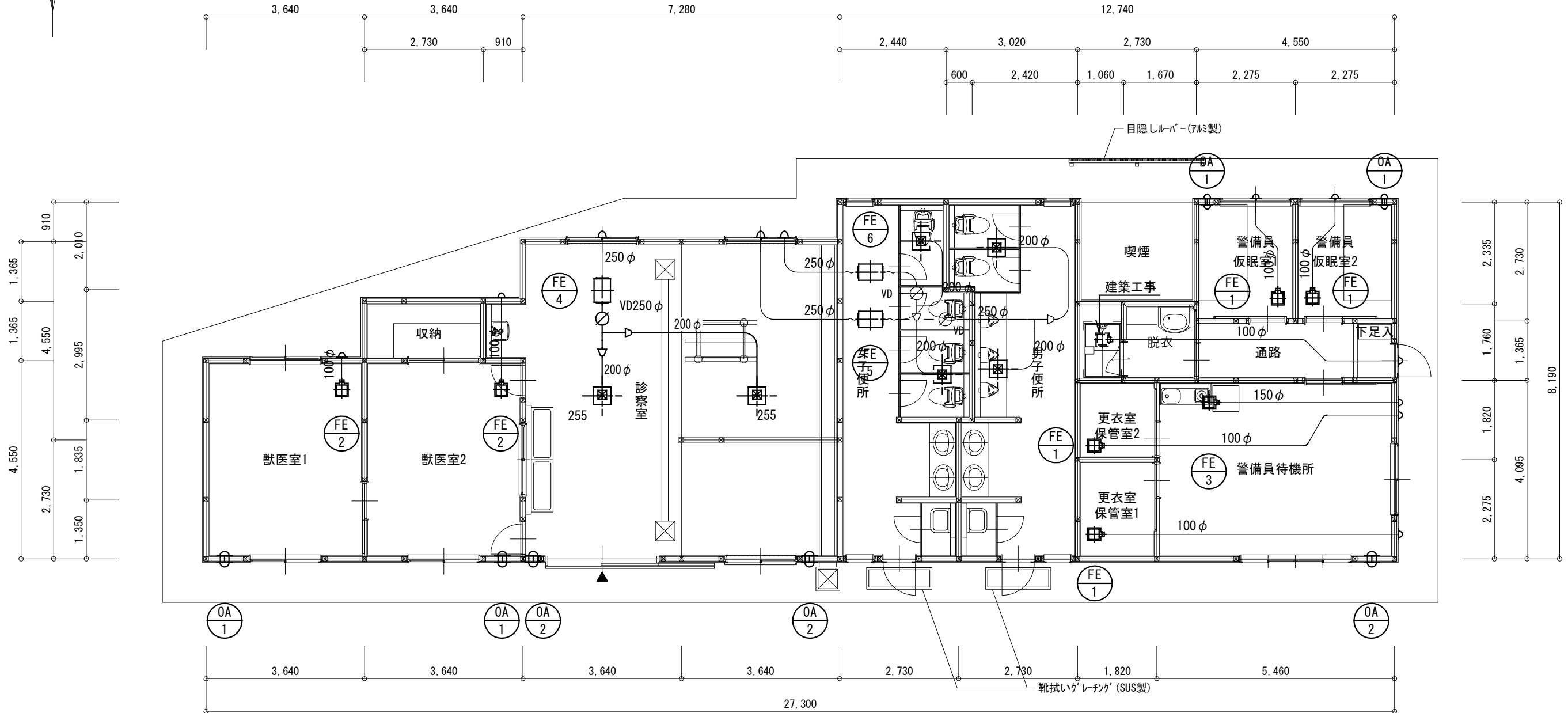
岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合				
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事			
種 別	岐南3区画 診療所兼警備員詰所	空調平面図	図面番号	M20 / M21
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月	
設計者		Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印		大臣登録244782号 杉山 雅章 印		



診察室排気口	
HS 200×200	2
Q=255CMH	
排気口ボックス	
300×300×300h (GW25内貼り)	

男子便所排気口	
HS 200×200	2
Q=260CMH	
排気口ボックス	
300×300×300h (GW25内貼り)	

女子便所排気口	
HS 200×200	2
Q=280CMH	
排気口ボックス	
300×300×300h (GW25内貼り)	



岐南3区画 検疫・警備員詰所 1階平面図 1/100

面積 195.46㎡

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種別	岐南3区画 診療所兼警備員詰所 換気平面図	図面番号	M21 / M21
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		